

令和 2 年

国勢調査報告書

焼津市

焼津市の概要及び統計表

－ 令和2年国勢調査 －

国勢調査に御協力ありがとうございました。

目 次

令和2年国勢調査の概要

1	調査の沿革	1
2	調査の時期	1
3	調査の法的根拠	1
4	調査の地域	1
5	調査の対象	2
6	調査事項	3
7	調査の方法	3

用語の解説

1	人口	4
2	人口集中地区	4
3	面積	4
4	年齢	4
5	配偶関係	5
6	国籍	5
7	世帯の種類	6
8	世帯主及び世帯人員	6
9	世帯の家族類型	6
10	母子世帯・父子世帯	8
11	65歳以上世帯員の単身世帯・ 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	8
12	住居の種類	8
13	住宅の所有の関係	9
14	住宅の建て方	9
15	労働力状態	10
16	従業上の地位	11
17	産業	12
18	居住期間	12
19	5年前の常住地	13
20	従業地・通学地	14

結果の概要

1	人口・世帯数	15
2	年齢別人口	18
3	配偶関係	20
4	国籍	20
5	世帯	21
6	住居の状態	22
7	就業状況	23
8	移動状況	27
9	通勤・通学の状況(流出・流入人口)	28

統 計 表

(総人口・総世帯数)

第1表	人口、人口増減(平成27年～令和2年)、面積及び人口密度ー静岡県・市区町	29
第2表	男女別人口及び世帯の種類(2区分)別世帯数ー静岡県・市区町	32
第3表	地区、男女別人口及び世帯数	34

(男女・年齢)

第4表	年齢(各歳)、男女別人口、年齢別割合、平均年齢及び年齢中位数	36
-----	--------------------------------	----

(配偶関係)

第5表	配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口及び平均年齢	38
-----	-------------------------------------	----

(外国人)

第6表	国籍(13区分)、男女別外国人数	39
-----	------------------	----

(世帯人員)

第7表	地区別世帯人員(7区分)別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員	39
第8表	世帯人員(7区分)別一般世帯数及び一般世帯人員	39
第9表	施設等の世帯の種類(6区分)、世帯人員(4区分)別施設等の世帯数及び世帯人員	39

(世帯の家族類型・世帯主との続き柄)

第10表	世帯の家族類型(22区分)別一般世帯数及び一般世帯人員	40
第11表	世帯の家族類型(16区分)、世帯人員(7区分)別一般世帯数	42

(住居の状態)

第12表	住居の種類・住宅の所有の関係(6区分)別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員ー地区別	43
------	--	----

(労働力状態)

第13表	労働力状態(8区分)、年齢(5歳階級)及び男女別15歳以上人口	44
------	---------------------------------	----

(産業・従業上の地位)

第14表	産業(大分類)、従業上の地位(8区分)、男女別15歳以上就業者数	46
------	----------------------------------	----

(5年前の常住地)

第15表	現住地又は5年前の常住地による年齢(5歳階級)、男女別人口	48
第16表	現住市区町村による5年前の常住市区町村、男女別人口(転入)ー市区町	50
第17表	5年前の常住市区町村による現住市区町村、男女別人口(転出)ー市区町	51

(従業地・通学地と常住地)

第18表	常住地による従業・通学市区町村、男女別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数	52
第19表	従業地・通学地による常住市区町村、男女別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数	53

参 考 資 料

令和2年国勢調査調査票

令和 2 年国勢調査の概要

1 調査の沿革

国勢調査は我が国の人口及び世帯の状況を明らかにすることを目的に、大正 9 年以来ほぼ 5 年ごとに行われている。令和 2 年国勢調査は 21 回目に当たり、実施 100 年目の節目となる。

国勢調査は、大正 9 年を初めとする 10 年ごとの大規模調査と、その中間年の簡易調査とに大別され、今回の令和 2 年国勢調査は大規模調査である。

なお、大規模調査と簡易調査の差異は、主として調査事項の数にある。その内容をみると、戦前は、大規模調査(大正 9 年、昭和 5 年、昭和 15 年)の調査事項としては男女、年齢、配偶関係等の人口の基本的属性及び産業、職業等の経済的属性であり、簡易調査(大正 14 年、昭和 10 年)の調査事項としては人口の基本的属性のみに限られていた。戦後は、国勢調査結果に対する需要が高まったことから調査事項の充実が図られ、大規模調査(昭和 25 年、35 年、45 年、55 年、平成 2 年、12 年、22 年、令和 2 年)の調査事項には人口の基本的属性及び経済的属性のほか住宅、人口移動、教育に関する事項が加えられ、簡易調査(昭和 30 年、40 年、50 年、60 年、平成 7 年、17 年、27 年)の調査事項には人口の基本的属性のほか経済的属性及び住宅に関する事項が加えられている。

ただし、平成 27 年国勢調査は簡易調査であったが、東日本大震災における影響を把握するため、大規模調査(10 年ごとに実施)のみの調査事項である「居住期間」及び「5 年前の常住地」についても調査し、集計を行った。

2 調査の時期

令和 2 年国勢調査は、令和 2 年 10 月 1 日午前零時(以下「調査時」という。)現在によって行われた。

3 調査の法的根拠

令和 2 年国勢調査は、統計法(平成 19 年法律第 53 号)第 5 条第 2 項の規定並びに次の政令及び総務省令に基づいて行われた。

国勢調査令(昭和 55 年政令第 98 号)

国勢調査施行規則(昭和 55 年総理府令第 21 号)

国勢調査の調査区の設定の基準等に関する総理府令(昭和 59 年総理府令第 24 号)

4 調査の地域

令和 2 年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第 1 条に規定する次の島を除く地域において行われた。

- (1) 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

5 調査の対象

令和2年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行われた。ここで「常住している者」とは、当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在居た場所に「常住している者」とみなした。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査した。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校、同法第134条第1項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園に在学している者で、通学のために寄宿舍、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設
- (2) 病院又は診療所（患者を入院させるための施設を有するものに限る。）に引き続き3か月以上入院し、又は入所している者はその入院先、それ以外の者は3か月以上入院の見込みの有無に関わらず自宅
- (3) 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有する者はその生活の本拠、陸上に生活の本拠の無い者はその船舶
なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中外国の港に寄港せず調査時後5日以内に本邦の港に入港した船舶について調査する。
- (4) 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所
- (5) 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち死刑の確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

本邦内に常住している者は、外国人を含めてすべて調査の対象としたが、次の者は調査から除外した。

- (1) 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族
- (2) 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

6 調査事項

令和2年国勢調査では、次に掲げる19項目について調査した。

■世帯員に関する事項

- (1) 氏名
- (2) 男女の別
- (3) 出生の年月
- (4) 世帯主との続柄
- (5) 配偶の関係
- (6) 国籍
- (7) 現住居での居住期間
- (8) 5年前の住居の所在地
- (9) 在学、卒業等教育の状況
- (10) 就業状態
- (11) 所属の事業所の名称及び事業の種類
- (12) 仕事の種類
- (13) 従業上の地位
- (14) 従業地又は通学地
- (15) 従業地又は通学地までの利用交通手段

■世帯に関する事項

- (1) 世帯の種類
- (2) 世帯員の数
- (3) 住居の種類
- (4) 住宅の建て方

7 調査の方法

調査の実施に先立ち、令和2年国勢調査区を設定し、調査区の境界を示す地図を作成した。調査区は、原則として1調査区におおむね50世帯が含まれるように設定されている。

なお、調査区は、平成2年国勢調査より恒久的な単位区域として設定されている基本単位区を基に構成されている。

令和2年国勢調査は、総務省統計局－都道府県－市町村－国勢調査指導員－国勢調査員の流れにより行った。

調査は、総務大臣により任命された約60万人の調査員又は調査員事務を委託した事業者（以下「調査員等」という。）が下記の方法により行った。

(1) 調査員等は、9月14日～30日の期間に、担当する調査区内の全ての世帯にインターネット回答利用ガイド・紙の調査票・郵送提出用封筒等を配付する。

(2) 調査の回答は、インターネット、郵送、調査員等への提出の三つの方法とした。

インターネット回答は9月14日～10月7日、紙の調査票での回答は10月1日～7日の期間に行う。

10月7日までにインターネット回答又は調査票の提出が確認できなかった世帯については調査員が再度訪問し、回答のお願いをする。

ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、調査員等が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の3項目について、その近隣の人などから聴取することにより調査した。

用語の解説

1 人 口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、調査時に常住している場所で調査する方法（常住地方式）による人口。「常住している者」については、令和2年国勢調査の概要「5 調査の対象」を参照されたい。

2 人口集中地区

昭和28年に施行された「町村合併促進法」等に伴う「昭和の大合併」により、市部の地域内に農漁村的性格の強い地域が広範囲に含まれるようになり、市部の地域が従来表していた統計上の「都市的地域」としての特質を必ずしも明瞭に表さなくなった。そのため、昭和35年調査よりこの「都市的地域」の特質を明らかにする新しい統計上の地域単位として「人口集中地区」が設定された。

「人口集中地区」とは、市区町村の境域内において、人口密度の高い基本単位区(原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上)が隣接し、かつ、その隣接した地域内の人口が5,000人以上となる地域。

3 面 積

報告書等に掲載してある面積は、国土交通省国土地理院が公表した各年10月1日現在の「全国都道府県市区町村別面積調」によっている。

平成22年調査までは、国土地理院が公表した市区町村別面積のうち、境界未定のため関係市区町村の合計面積のみが表示されているものなどについて、総務省統計局において面積を推定していた。しかし、平成26年から国土地理院が境界未定地域に係る市区町村の面積を算出するようになったことを受けて、平成27年及び令和2年調査では、国土地理院の公表する面積を用いている。

なお、人口集中地区の面積は、総務省統計局において測定したものである。ただし、全域が人口集中地区となる市区町村の面積は、上記の「全国都道府県市区町村別面積調」によっている。

4 年 齢

「年齢」は、令和2年9月30日現在の満年齢を基に集計している。なお、令和元年10月1日午前零時に生まれた人は0歳としている。

*昭和35年調査までは、調査日現在による満年齢を基に集計しており、昭和15年及び22年の調査では、満年齢のほかに数え年の集計も行っている。

5 配偶関係

配偶関係は、届出の有無にかかわらず、実際の状態により、次のとおり区分した。

区分	内容
未婚	まだ結婚したことのない者
有配偶	届出の有無に関係なく、配偶者のある者
死別	配偶者と死別して独身の者
離別	配偶者と離別して独身の者
不詳	未回答などにより配偶関係が判断できない場合

6 国籍

令和2年調査では、国籍を「日本」のほか、外国人について「韓国、朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「インドネシア」、「ベトナム」、「インド」、「ネパール」、「イギリス」、「アメリカ」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他」に区分した。

なお、二つ以上の国籍を持つ人については、次のように取り扱った。

- (1) 日本と日本以外の国の両方の国籍を持つ人 － 日本
- (2) 日本以外の二つ以上の国の国籍を持つ人 － 調査票の国名欄に記入された国

7 世帯の種類

世帯を次のとおり「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分した。

区分	内容
一般世帯	ア 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者 ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めた。 イ 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者 ウ 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者
施設等の世帯	
寮・寄宿舍の学生・生徒	学校の寮・寄宿舍で起居を共にし、通学している学生・生徒の集まり (世帯の単位：棟ごと)
病院・療養所の入院者	病院・療養所などに、すでに3か月以上入院している入院患者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
社会施設の入所者	老人ホーム、児童保護施設などの入所者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
自衛隊営舎内居住者	自衛隊の営舎内又は艦船内の居住者の集まり (世帯の単位：中隊又は艦船ごと)
矯正施設の入所者	刑務所及び拘置所の被収容者並びに少年院及び婦人補導院の在院者の集まり (世帯の単位：建物ごと)
その他	定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠(住所)を有しない船舶乗組員など (世帯の単位：一人一人)

8 世帯主及び世帯人員

国勢調査における世帯主とは、収入の多少、住民基本台帳の届出等に関係なく各世帯の判断による。

世帯人員とは、世帯を構成する各人(世帯員)の数をいう。

9 世帯の家族類型

一般世帯を、その世帯員の世帯主との続き柄により、次のとおり区分した。

区分	内容
親族のみの世帯	二人以上の世帯員から成る世帯で、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯
非親族を含む世帯	二人以上の世帯員から成る世帯で、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
単独世帯	世帯人員が一人の世帯
世帯の家族類型「不詳」	世帯の家族類型が判定できない世帯

また、親族のみの世帯を、その親族の中で原則として最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によって、次のとおり区分した。

区分	
1 核家族世帯	(1) 夫婦のみの世帯
	(2) 夫婦と子供から成る世帯
	(3) 男親と子供から成る世帯
	(4) 女親と子供から成る世帯
2 核家族以外の世帯	(5) 夫婦と両親から成る世帯
	ア 夫婦と夫の両親から成る世帯
	イ 夫婦と妻の両親から成る世帯
	(6) 夫婦とひとり親から成る世帯
	ア 夫婦と夫のひとり親から成る世帯
	イ 夫婦と妻のひとり親から成る世帯
	(7) 夫婦、子供と両親から成る世帯
	ア 夫婦、子供と夫の両親から成る世帯
	イ 夫婦、子供と妻の両親から成る世帯
	(8) 夫婦、子供とひとり親から成る世帯
	ア 夫婦、子供と夫のひとり親から成る世帯
	イ 夫婦、子供と妻のひとり親から成る世帯
	(9) 夫婦と他の親族(親、子供を含まない。)から成る世帯
	(10) 夫婦、子供と他の親族(親を含まない。)から成る世帯
	(11) 夫婦、親と他の親族(子供を含まない。)から成る世帯
	ア 夫婦、夫の親と他の親族から成る世帯
	イ 夫婦、妻の親と他の親族から成る世帯
	(12) 夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯
	ア 夫婦、子供、夫の親と他の親族から成る世帯
	イ 夫婦、子供、妻の親と他の親族から成る世帯
	(13) 兄弟姉妹のみから成る世帯
	(14) 他に分類されない世帯

10 母子世帯・父子世帯

(1) 母子世帯

未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(2) 父子世帯

未婚、死別又は離別の男親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(3) 母(父)子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)

「母子世帯」及び「父子世帯」に、未婚、死別又は離別の女(男)親と、その未婚の20歳未満の子供及び他の世帯員(20歳以上の子供を除く。)から成る一般世帯を含めた世帯をいう。

11 65歳以上世帯員の単身世帯・

夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯

(1) 65歳以上世帯員の単身世帯

65歳以上の人一人のみの一般世帯をいう。

(2) 夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯

夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

12 住居の種類

一般世帯について、住居を次のとおり区分した。

区分	内容
住宅	一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物(完全に区画された建物の一部を含む。) 一戸建ての住宅はもちろん、アパート、長屋などのように独立して家庭生活を営むことができるような構造になっている場合は、区画ごとに1戸の住宅となる。
住宅以外	寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの居住用でない建物 なお、仮小屋など臨時応急的に造られた住居などもこれに含まれる。
住居の種類 「不詳」	未回答などにより住居の種類が判定できない場合

13 住宅の所有の関係

住宅に居住する一般世帯について、住宅の所有の関係を、次のとおり区分した。

区分	内容
主世帯	「間借り」以外の以下の5区分に居住する世帯
持ち家	居住する住宅がその世帯の所有である場合 なお、所有する住宅は、登記の有無を問わず、また、分割払いの分譲住宅などで支払いが完了していない場合も含む。
公営の借家	その世帯の借りている住宅が都道府県営又は市(区)町村営の賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合
都市再生機構・公社の借家	その世帯の借りている住宅が都市再生機構又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などの賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合
民営の借家	その世帯の借りている住宅が「公営の借家」、「都市再生機構・公社の借家」及び「給与住宅」でない場合
給与住宅	勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に、職務の都合上又は給与の一部として居住している場合 なお、家賃の支払いの有無を問わず、また、勤務先の会社又は雇主が借りている一般の住宅に住んでいる場合も含む。
間借り	他の世帯が住んでいる住宅(持ち家、公営の借家、都市再生機構・公社の借家、民営の借家、給与住宅)の一部を借りて住んでいる場合

14 住宅の建て方

各世帯が居住する住宅の建て方を、次のとおり区分した。

区分	内容
一戸建	1建物が1住宅であるもの なお、店舗併用住宅の場合でも、1建物が1住宅であればここを含む。
長屋建	二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの いわゆる「テラスハウス」も含む。
共同住宅	棟の中に二つ以上の住宅があるもので、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの * 1階が店舗で、2階以上が住宅になっている建物を含む * 建物の階数及び世帯が住んでいる階により「1・2階建」、「3～5階建」、「6～10階建」、「11～14階建」、「15階建以上」の5区分とした。
その他	上記以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合

15 労働力状態

調査年の9月24日から30日までの1週間(以下「調査週間」という。)に「仕事をしたかどうかの別」により、次のとおり区分した。

区分	内容
労働力人口	就業者及び完全失業者
就業者	調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人 なお、収入を伴う仕事を持っていて、調査週間中、少しも仕事をしなかった人のうち、次のいずれかに該当する場合は就業者とする。 ア 勤めている人が、病気や休暇などで休んでいても、賃金や給料をもらうことになっている場合や、雇用保険法に基づく育児休業基本給付金や介護休業給付金をもらうことになっている場合 イ 事業を営んでいる人が、病気や休暇などで仕事を休み始めてから30日未満の場合 また、家族の人が自家営業(個人経営の農業や工場・店の仕事など)の手伝いをした場合は、無給であっても、収入を伴う仕事をしたこととして、就業者に含む。
主に仕事	主に勤め先での仕事や自家営業などの仕事をしていた場合
家事のほか仕事	主に家事などをしていて、そのかわり、例えばパートタイムでの勤め、自家営業の手伝い、賃仕事など、少しでも収入を伴う仕事をした場合
通学のかたわら仕事	主に通学していて、そのかわり、例えばアルバイトなど、少しでも収入を伴う仕事をした場合
休業者	ア 勤めている人が、病気や休暇などで休んでいても、賃金や給料をもらうことになっている場合や、雇用保険法に基づく育児休業基本給付金や介護休業給付金をもらうことになっている場合 イ 事業を営んでいる人が病気や休暇などで仕事を休み始めてから30日未満の場合
完全失業者	調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人
非労働力人口	調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、休業者及び完全失業者以外の人
家事	自分の家で主に炊事や育児などの家事をしていた場合
通学	主に通学していた場合
その他	上のどの区分にも当てはまらない場合(幼児・病気・高齢者など)
労働力状態「不詳」	未回答などにより労働力状態が判定できない場合

ここでいう「通学」には、小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・大学院のほか、予備校・洋裁学校などの各種学校・専修学校に通っている場合も含む。

16 従業上の地位

就業者について、調査週間中にその人が仕事をしていた事業所における地位によって、次のとおり区分した。

区分	内容
雇用者	会社員・工員・公務員・団体職員・個人商店の従業員・住み込みの家事手伝い・日々雇用されている人・パートタイムやアルバイトなど、会社・団体・個人や官公庁に雇用されている人で、次という「役員」でない人
正規の職員・従業員	勤め先で一般職員又は正社員と呼ばれている人
労働者派遣事業所の派遣社員	労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されている人
パート・アルバイト・その他	・就業の時間や日数に関係なく、「パートタイマー」、「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている人 ・専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある「契約社員」や、労働条件や雇用期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている人
役員	会社の社長・取締役・監査役、団体・公益法人や独立行政法人の理事・監事などの役員
雇人のある業主	個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士などで、雇人がいる人
雇人のない業主	個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士・著述家・家政婦などで、個人又は家族とだけで事業を営んでいる人
家族従業者	農家や個人商店などで、農仕事や店の仕事などを手伝っている家族
家庭内職者	家庭内で賃仕事(家庭内職)をしている人
従業上の地位「不詳」	未回答などにより従業上の地位が判定できない場合

17 産 業

就業者について、調査週間中にその人が実際に仕事をしていた事業所の主な事業の種類によって分類したものをいう(調査週間中「仕事を休んでいた人」については、その人がふだん仕事をしている事業所の主な事業の種類)。

国勢調査に用いている産業分類は、日本標準産業分類を国勢調査に適合するように集約して編成したもので、分類の詳しさの程度により、大分類、中分類、小分類がある。

令和2年調査の産業分類は、平成25年10月に改定された日本標準産業分類を基に再編成したもので、大分類が20項目、中分類が82項目、小分類が253項目となっている。

＜注意点＞

- (1) 仕事をしている事業所が二つ以上ある場合は、その人が主に仕事をしている事業所の事業の種類による。
- (2) 労働者派遣事業所から派遣されて仕事をしている人は、派遣先の事業所の主な事業の種類によって分類している
- (3) 報告書等では、産業大分類を3区分に集約している場合があるが、その区分は以下による。

区分	内訳
第1次産業	A 農業，林業 B 漁業
第2次産業	C 鉱業，採石業，砂利採取業 D 建設業 E 製造業
第3次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業，郵便業 I 卸売業，小売業 J 金融業，保険業 K 不動産業，物品賃貸業 L 学術研究，専門・技術サービス業 M 宿泊業，飲食サービス業 N 生活関連サービス業，娯楽業 O 教育，学習支援業 P 医療，福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業(他に分類されないもの) S 公務(他に分類されるものを除く)

18 居住期間

「居住期間」とは、その世帯の世帯員が現在の場所に住んでいる期間をいい、「出生時から」、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」、「20年以上」、居住期間「不詳」に区分した。

なお、現在の場所に住み始めてから、転勤，旅行などのため3か月以上にわたる不在期間がある場合は、その不在期間の後，現在の場所に戻ってきてからの期間が居住期間となる。

19 5年前の常住地

「5年前の常住地」とは、その世帯の世帯員が5年前にふだん居住（常住）していた市区町村をいう。令和2年調査では、平成27年10月1日（前回調査時）に常住していた市区町村について調査し、5年前から調査時までの当該地域への転入状況を次のとおり区分した。

区分	内容
常住者 （現住地による人口）	調査時に当該地域に常住している者
現住所	常住者のうち、5年前の常住地が「現在と同じ場所」の者
移動あり（5年前の常駐市区町村「不詳」を除く）	常住者のうち、5年前の常住地が「現在と同じ場所」以外の者
国内から	常住者のうち、5年前の常住地が「同じ区・市町村内の他の場所」の者及び「他の区・市町村」の者
自市町村内から	常住者のうち、5年前の常住地が「同じ区・市町村内の他の場所」の者
県内他市町村から	常住者のうち、5年前の常住地が「他の区・市町村」で、住んでいた場所が現在の常住地と同じ都道府県内の他市町村の者
他県から	常住者のうち、5年前の常住地が「他の区・市町村」で、住んでいた場所が現在の常住地と別の都道府県の者
国外から	常住者のうち、5年前の常住地が外国の者
5年前の常住市区町村「不詳」	常住者のうち、5年前の常住地が「他の区・市町村」で、住んでいた場所（市区町村）が不詳の者
移動状況「不詳」	常住者のうち、5年前の常住地が不詳の者
5年前の常住者 （5年前の常住地による人口）	5年前に当該地域に常住していた者
移動あり（国内）	5年前の常住者のうち、5年前の常住地が「現在と同じ場所」以外の者（5年前の常住地が現住所とは異なる者）
うち県内他市区町	5年前の常住者のうち、調査時の常住地が同じ都道府県内の他市町村の者
うち他県へ	5年前の常住者のうち、調査時の常住地が他の都道府県の者
転入	調査時は当該地域に常住しているが、5年前は当該地域以外に常住していた者
転出	5年前は当該地域に常住していたが、調査時は当該地域以外に常住している者

20 従業地・通学地

就業者が従業している又は通学者が通学している場所を次のとおり区分した。

＜注意点＞

- ① 外務員、運転者など、雇われて戸外で仕事をしている人については、所属している事業所のある市区町村を、船の乗組員（雇用者）については、その船が主な根拠地としている港のある市区町村をそれぞれ従業地とする。
- ② 夜間勤務の人、夜間学校に通っている人も便宜、昼間勤務、昼間通学とみなして昼間人口に含む。ただし、この昼間人口には、買物客などの非定常的な移動は考慮していない。
- ③ ふだん学校に通っている人であっても、調査週間中、収入を伴う仕事を少しでもした人については、ここにいう「通学者」とはせず、「就業者」とする。

区分	内容
常住地による人口 (夜間人口)	当該地域に常住している人口
従業も通学もしていない	常住者のうち、調査期間中の労働力状態が「完全失業者」「家事」「その他」の者
自市区町村で従業・通学	常住者のうち、従業地が「自宅」または従業地・通学地が「同じ区・市町村」の者
自宅で従業	常住者のうち、従業地が「自宅」の者
自宅外の自市区町村で従業・通学	常住者のうち、従業地・通学地が「同じ区・市町村」の者
他市区町村で従業・通学	常住者のうち、従業地・通学地が他の市町村の者
県内他市区町村で従業・通学	常住者のうち、従業地・通学地が「他の区・市町村」で、通勤・通学の場所が常住地と同じ都道府県内の他市町村の者
他県で従業・通学	常住者のうち、従業地・通学地が「他の区・市町村」で、通勤・通学の場所が常住地と別の都道府県の者
従業・通学市区町村「不詳・外国」	常住者のうち、従業地・通学地が他の市町村であるが、市区町村名が不明又は外国の者
従業地・通学地「不詳」	常住者のうち、従業地・通学地が不明の者 ※調査期間中の労働力状態が不明の者も含む。
従業地・通学地による人口 (昼間人口)	当該地域の夜間人口から、他の地域へ通勤・通学している者を減じ、他の地域から通勤・通学に来ている者を加えた人口 (昼間人口＝夜間人口－流出口人口＋流入人口)
うち県内他市区町村に常住	通勤・通学者のうち、常住者が同じ都道府県内の他の市町村の者
うち他県に常住	通勤・通学者のうち、常住地が異なる都道府県の者
流出口人口	当該地域から他の地域へ通勤・通学している人口
流入人口	他の地域から当該地域へ通勤・通学している人口
昼夜間人口比率	夜間人口100人当たりの昼間人口の比率 (昼夜間人口比率＝昼間人口/夜間人口×100)

－ 令和2年国勢調査 －

結果の概要

結 果 の 概 要

1 人口・世帯数

— 焼津市の人口は139,462人、県下第7位 —

- 令和2年10月1日現在の焼津市の人口は136,845人であった。
県下の約4%を占め、35市町中第7位である。
- 市町別では、35市町のうち浜松市が790,718人で最も多く、以下、静岡市、富士市、沼津市、磐田市と続き、上位10市で県総人口の7割強を占めている。

表1 焼津市の人口、市町別人口(県内上位10市)

焼津市		順位	人 口 (人)	構成率 (%)
人 口		静岡県	3,633,202	—
平成27年 1)	令和2年	1 浜松市	790,718	21.8
139,462	136,845	2 静岡市	693,389	19.1
平成27年～令和2年の人口増減		3 富士市	245,392	6.8
実数	率(%)	4 沼津市	189,386	5.2
△ 2,617	△ 1.9	5 磐田市	166,672	4.6
		6 藤枝市	141,342	3.9
		7 焼津市	136,845	3.8
		8 富士宮市	128,105	3.5
		9 掛川市	114,954	3.2
		10 三島市	107,783	3.0

1) 令和2年10月1日現在の境域に基づいて組替

— 焼津市の人口は国勢調査開始後、初めて減少 —

- 静岡県全体の人口は、平成27年に比べて67,103人減少している。
- 平成27年からの増減をみると、袋井市など4市町が増加、西伊豆町など31市町が減少した。このうち、3%以上の増加はなく(前回1町)で、10%以上の減少は西伊豆町、川根本町など4町(前回5町)であった。

表2 人口増減数及び人口増減率の高い市町(平成27年～令和2年)

<人口増加>

	市町	増加数 (人)	市町	増加率 (%)
1	袋井市	2,075	袋井市	2.4
2	菊川市	1,026	長泉町	2.4
3	長泉町	1,005	菊川市	2.2
4	掛川市	352	掛川市	0.3

<人口減少>

	市町	減少数 (人)	市町	減少率 (%)
1	静岡市	-11,600	西伊豆町	-13.9
2	浜松市	-7,262	川根本町	-13.7
3	沼津市	-6,247	下田市	-11.9
4	熱海市	-3,336	松崎町	-11.7
5	伊豆市	-3,127	伊豆市	-10.0
6	富士市	-3,007	東伊豆町	-9.0
7	伊東市	-2,854	熱海市	-8.9
8	下田市	-2,733	南伊豆町	-7.6
9	富士宮市	-2,665	河津町	-5.9
10	焼津市	-2,617	森町	-5.8

— 5年間に人口は1.9%減少 —

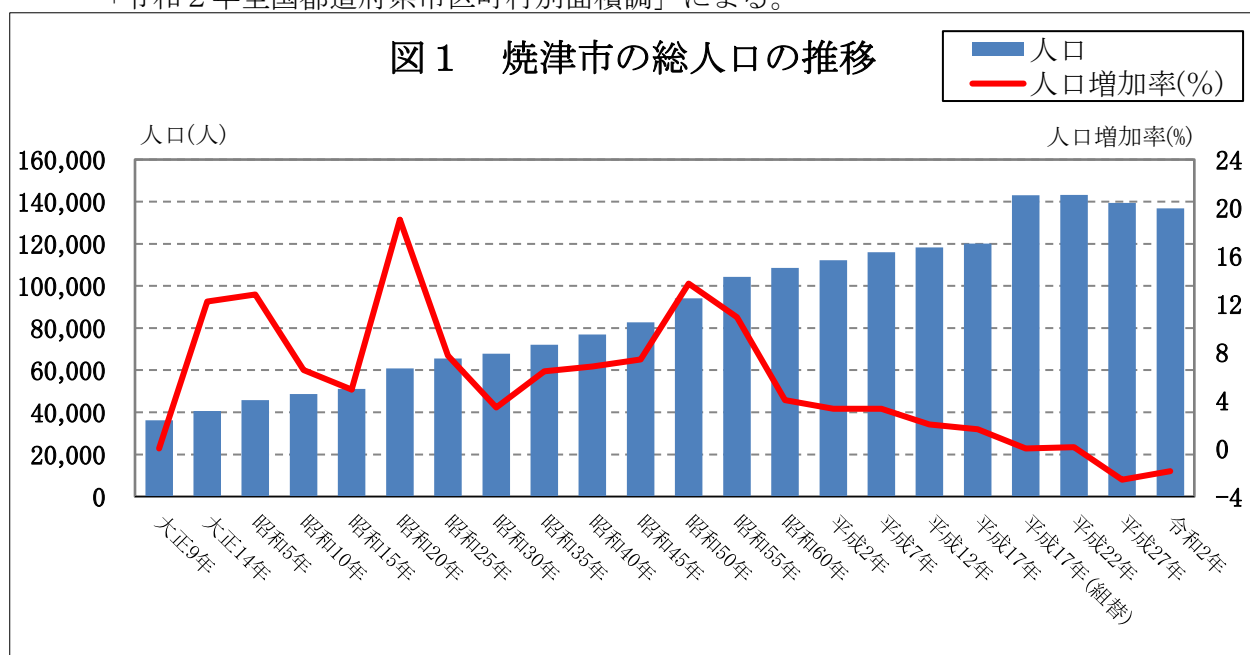
- 焼津市の人口は、平成27年に比べて2,617人（1.9%）減少している。
- 県下の人口増加率がマイナス1.8%と人口が減少傾向にある中、焼津市の人口は前回の減少（2.6%）に比べると緩やかな減少となった。

表3 焼津市の人口及び世帯数の推移（大正9年～令和2年）

年次	人 口 （a）					人口 性比	世帯数	面積	人口密度
	総数	男	女	増加数	増加率 (%)	(女子100人 に対する 男子の数)		(km ²) (b) 2)	(1km ² 当たり) (a) / (b)
大正9年	36,162	18,284	17,878	-	-	102.3	6,378	4.78	829.6
14	40,584	20,997	19,587	4,422	12.2	107.2	7,129	4.78	931.0
昭和5年	45,777	23,830	21,947	5,193	12.8	108.6	7,774	4.78	1,050.2
10	48,739	24,938	23,801	2,962	6.5	104.8	8,470	4.78	1,118.1
15	51,150	25,756	25,394	2,411	4.9	101.4	9,170	4.78	1,173.4
22	60,846	29,008	31,838	9,696	19.0	91.1	11,087	4.78	1,395.9
25	65,547	32,557	32,990	4,701	7.7	98.7	11,436	4.78	1,503.7
30	67,229	33,017	34,212	1,682	2.6	96.5	12,134	43.59	1,542.3
35	72,118	35,346	36,772	4,889	7.3	96.1	14,065	44.28	1,628.7
40	77,008	37,654	39,354	4,890	6.8	95.7	16,469	44.28	1,739.1
45	82,737	40,293	42,444	5,729	7.4	94.9	19,181	44.41	1,863.0
50	94,102	45,903	48,199	11,365	13.7	95.2	23,675	44.49	2,115.1
55	104,363	50,806	53,557	10,261	10.9	94.9	27,142	44.49	2,345.8
60	108,558	52,779	55,779	4,195	4.0	94.6	29,112	44.53	2,437.9
平成2年	112,186	54,399	57,787	3,628	3.3	94.1	31,606	45.72	2,453.8
7	115,931	56,380	59,551	3,745	3.3	94.7	34,996	45.72	2,535.7
12	118,248	57,549	60,699	2,317	2.0	94.8	37,915	45.87	2,577.9
17	120,109	58,484	61,625	1,861	1.6	94.9	40,468	45.98	2,612.2
17(組替)	143,101	69,856	73,245	-	-	95.4	47,197	70.52	2,029.2
22	143,249	69,901	73,348	25,001	17.5	95.3	49,299	70.55	2,030.5
27	139,462	68,168	71,294	△ 3,639	△2.6	95.6	50,648	70.31	1,983.5
令和2年	136,845	66,952	69,893	△ 2,617	△1.9	95.8	53,243	70.31	1,946.3

1) 世帯数は世帯の種類「不詳」を含む。

2) 面積は国土交通省国土地理院が公表した令和2年10月1日現在の「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」による。



— 地区別の人口増加は2地区、人口減少は7地区 —

○平成27年から令和2年の人口推移を地区別にみると、2地区で人口が増加、7地区で人口が減少している。一方、世帯数は9地区で増加しており、核家族、単身世帯等の少人数世帯が増加していると考えられる。

表4 地区別、人口及び世帯数（平成27年～令和2年）

地区	人口				世帯数			
	平成27年	令和2年	増減数	増減率(%)	平成27年	令和2年	増減数	増減率(%)
総数	139,462	136,845	△ 2,617	△ 1.9	50,648	53,243	2,595	5.1
焼津地区	22,077	20,920	△ 1,157	△ 5.2	9,068	9,194	126	1.4
大覚寺地区	2,869	2,858	△ 11	△ 0.4	1,016	1,068	52	5.1
越後島地区	814	794	△ 20	△ 2.5	288	307	19	6.6
豊田地区	22,320	23,266	946	4.2	8,636	9,415	779	9.0
小川地区	21,431	21,470	39	0.2	7,884	8,398	514	6.5
東益津地区	10,098	9,489	△ 609	△ 6.0	3,456	3,525	69	2.0
大富地区	22,273	21,728	△ 545	△ 2.4	7,607	7,964	357	4.7
和田地区	15,668	15,233	△ 435	△ 2.8	5,599	5,971	372	6.6
大井川地区	21,912	21,087	△ 825	△ 3.8	7,094	7,401	307	4.3

— 人口集中地区は79,375人、677人の増加 —

○焼津市の人口集中地区人口は79,375人で、平成27年に比べ677人(0.9%)増加。

1.6%の減少だった平成27年から増加に転じた。

なお、人口集中地区面積は16.58km²で、平成27年に比べ0.11km²減少した。

表5 人口集中地区(DIDS)人口、面積の推移(昭和35年～令和2年)

年次	人口	人口の増減		面積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)
		実数	率(%)		
昭和 35年	35,351	—	—	—	—
40年	40,142	4,791	13.6	3.7	10,849
45年	41,427	1,285	3.2	4.4	9,415
50年	46,296	4,869	11.8	6.8	6,808
55年	53,077	6,781	14.6	9.0	5,897
60年	52,766	△ 311	△ 0.6	9.8	5,384
平成 2年	65,391	12,625	23.9	14.0	4,670
7年	70,779	5,388	8.2	15.1	4,687
12年	73,626	2,847	4.0	15.53	4,741
17年	75,929	2,303	3.1	15.94	4,763
22年	79,946	4,017	5.3	16.71	4,784
27年	78,698	△ 1,248	△ 1.6	16.69	4,715
令和 2年	79,375	677	0.9	16.58	4,787

注)「人口集中地区」については「用語の解説」を参照されたい。

2 年 齢 別 人 口

— 女性は男性をおよそ3千人上回る —

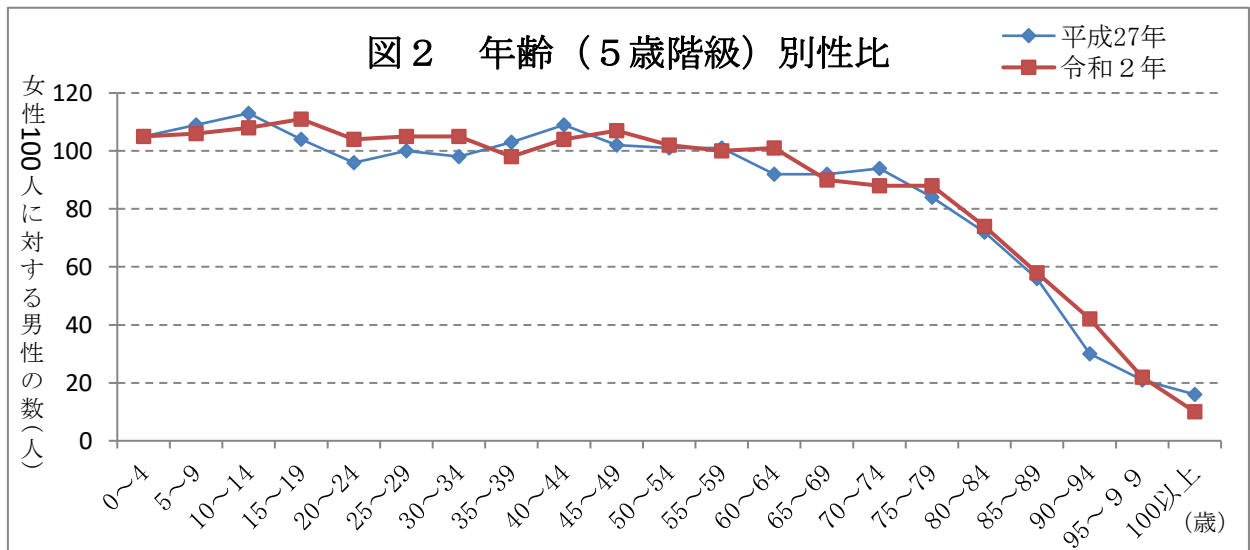
○ 男女別人口は男性66,952人、女性69,893人で女性が男性を2,941人上回っている。
平成27年と比較して女性は1,401人、男性も1,216人減少している。

表6 焼津市の年齢（5歳階級）、男女別人口

年齢 (5歳階級)	総数			男			女		
	平成 27年	令和 2年	増加率 (%)	平成 27年	令和 2年	増加率 (%)	平成 27年	令和 2年	増加率 (%)
総 数	139,462	136,845	△ 1.9	68,168	66,952	△ 1.8	71,294	69,893	△ 2.0
0～4	5,422	4,644	△ 14.3	2,777	2,377	△ 14.4	2,645	2,267	△ 14.3
5～9	6,269	5,578	△ 11.0	3,271	2,869	△ 12.3	2,998	2,709	△ 9.6
10～14	6,729	6,349	△ 5.6	3,566	3,300	△ 7.5	3,163	3,049	△ 3.6
15～19	6,475	6,296	△ 2.8	3,299	3,311	0.4	3,176	2,985	△ 6.0
20～24	5,713	5,763	0.9	2,802	2,941	5.0	2,911	2,822	△ 3.1
25～29	6,574	6,211	△ 5.5	3,284	3,180	△ 3.2	3,290	3,031	△ 7.9
30～34	7,546	6,851	△ 9.2	3,733	3,501	△ 6.2	3,813	3,350	△ 12.1
35～39	8,978	7,557	△ 15.8	4,545	3,741	△ 17.7	4,433	3,816	△ 13.9
40～44	10,472	9,077	△ 13.3	5,459	4,632	△ 15.1	5,013	4,445	△ 11.3
45～49	9,361	10,529	12.5	4,730	5,452	15.3	4,631	5,077	9.6
50～54	8,753	9,369	7.0	4,407	4,725	7.2	4,346	4,644	6.9
55～59	8,457	8,693	2.8	4,255	4,349	2.2	4,202	4,344	3.4
60～64	9,511	8,275	△ 13.0	4,558	4,159	△ 8.8	4,953	4,116	△ 16.9
65～69	11,332	9,215	△ 18.7	5,443	4,373	△ 19.7	5,889	4,842	△ 17.8
70～74	9,261	10,652	15.0	4,479	4,976	11.1	4,782	5,676	18.7
75～79	7,286	8,390	15.2	3,329	3,928	18.0	3,957	4,462	12.8
80～84	5,499	6,172	12.2	2,296	2,630	14.5	3,203	3,542	10.6
85～89	3,407	3,987	17.0	1,228	1,460	18.9	2,179	2,527	16.0
90～94	1,464	1,869	27.7	341	550	61.3	1,123	1,319	17.5
95～99	341	514	50.7	59	94	59.3	282	420	48.9
100歳以上	58	66	13.8	8	6	△ 25.0	50	60	20.0
不 詳	554	788	42.2	299	398	33.1	255	390	52.9

— 人口性比は95.8でわずかに上昇 —

○ 総数の人口性比（女性100人に対する男性の数）は95.8と平成27年に比べ0.2ポイント増加した。



－ 拡大し続ける老年人口、減少し続ける年少人口 －

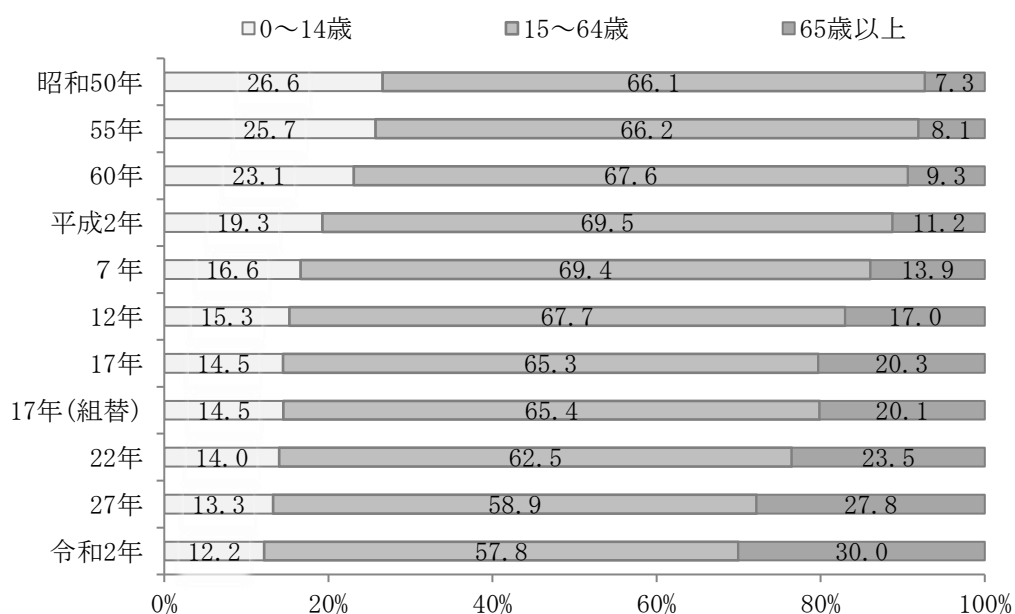
- 令和2年の人口を年齢3区分別にみると、0～14歳の年少人口が16,571人、15歳～64歳の生産年齢人口が78,621人、65歳以上の老年人口が40,865人で焼津市人口に占める割合は12.2%、57.8%、30.0%となっている。
- 年齢3区分別人口を平成27年と比べると、年少人口は1,849人(増減率△10.0%)減少しており、生産年齢人口も3,219人(増減率△3.9%)減少している。
これに対し、老年人口は2,217人(増減率5.7%)増加している。

表7 年齢(3区分)別人口の推移(昭和50年～令和2年)

年 次	総 数 1)	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
		総数	構成比 (%)	総数	構成比 (%)	総数	構成比 (%)
昭和50年	94,102	25,031	26.6	62,206	66.1	6,865	7.3
55年	104,363	26,856	25.7	69,069	66.2	8,434	8.1
60年	108,558	25,055	23.1	73,360	67.6	10,143	9.3
平成2年	112,186	21,608	19.3	77,964	69.5	12,602	11.2
7年	115,931	19,270	16.6	80,483	69.4	16,149	13.9
12年	118,248	18,041	15.3	80,091	67.7	20,115	17.0
17年	120,109	17,374	14.5	78,380	65.3	24,354	20.3
17年(組替)	143,101	20,738	14.5	93,488	65.4	28,801	20.1
22年	143,249	20,063	14.0	89,377	62.5	33,672	23.5
27年	139,462	18,420	13.3	81,840	58.9	38,648	27.8
令和2年	136,845	16,571	12.2	78,621	57.8	40,865	30.0
増減数 (H27年～R2年)	△ 2,617	△ 1,849		△ 3,219		2,217	
率 (%)	△ 1.9	△ 10.0		△ 3.9		5.7	

- 1) 総数は年齢「不詳」を含む。
2) 構成比は不詳を除いて算出

図3 年齢(3区分)別人口の推移



3 配 偶 関 係

— わずかに低下した有配偶率 —

- 15歳以上の人口を配偶関係別にみると、有配偶者は男性34,459人、女性が34,671人で、有配偶率はそれぞれ59.3%、56.4%となり、平成27年(男性61.8%、女性58.2%)と比べて男女とも低下している。
- 死別者の割合は男性が3.3%(1,916人)、女性が14.5%(8,906人)であり、平成27年(男性3.2%、女性14.1%)と比べて男女とも増加している。
- 離別者の割合は男性が4.4%(2,532人)、女性が6.8%(4,164人)であり、平成27年(男性4.1%、女性6.1%)と比べて男女とも増加している。

表8 配偶関係男女別15歳以上人口

年 次	男				
	総数 1)	未婚	有配偶	死別	離別
平成27年	58,255	17,303	35,994	1,881	2,390
令和2年	58,088	17,603	34,459	1,916	2,532

年 次	女				
	総数 1)	未婚	有配偶	死別	離別
平成27年	62,233	12,762	36,200	8,791	3,825
令和2年	61,478	12,600	34,671	8,906	4,164

1) 総数は配偶関係「不詳」を含む。

4 国 籍

— 外国人人口は4,355人、5年間に1,744人増加 —

- 令和2年10月1日現在、焼津市に原則として3か月以上常住する外国人人口は4,355人で、焼津市人口の3.2%を占めている。男女別にみると男性が2,057人、女性が2,298人となっている。
- 地域別では、フィリピンが最も多く1,708人(39.2%)と4割近くを占め、次いでブラジル788人(18.1%)、ベトナム592人(13.6%)と続いている。
- 外国人人口は、平成27年と比べて1,744人増加している。地域別では、フィリピンが705人増加、ベトナムが549人増加と急激な伸びを示している。

表9 地域別外国人人口(平成27年～令和2年)

地 域	平成27年 人口	令和2年		平成27年～令和2年の増減	
		人口	構成比 (%)	実数	増減率 (%)
韓国・朝鮮	107	82	1.9	△ 25	△ 23.4
中国(台湾を含む)	475	447	10.3	△ 28	△ 5.9
フィリピン	1,003	1,708	39.2	705	70.3
タイ	19	28	0.6	9	47.4
インドネシア	117	140	3.2	23	19.7
ベトナム	43	592	13.6	549	1276.7
インド	—	1	0.0	1	—
ネパール 1)	…	39	0.9	…	…
イギリス	5	4	0.1	△ 1	△ 20.0
アメリカ	14	16	0.4	2	14.3
ブラジル	545	788	18.1	243	44.6
ペルー	142	184	4.2	42	29.6
その他 2)	141	326	7.5	185	131.2
総数	2,611	4,355	100.0	1744	66.8

1) 令和2年から追加。

2) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

5 世 帯

— 一般世帯数は53,171世帯、1世帯当たり人員は2.53人 —

- 令和2年の一般世帯数は53,171世帯、その世帯人員は134,538人であり、1世帯当たりの人員は2.53人となっている。
- 平成27年と比較して一般世帯数は2,588世帯、5.1%増加したのに対し、その世帯人員は2,897人、2.1%の減少となった。1世帯当たり人員は平成27年の2.72人から0.19人減少した。1世帯当たり人員は昭和45年に4.31人であったものが昭和60年に3.72人となり、平成22年の調査で3人を割った。

注) 「一般世帯」については、「用語の解説」を参照されたい。

— 一般世帯人員は2人世帯が最多の28.9% —

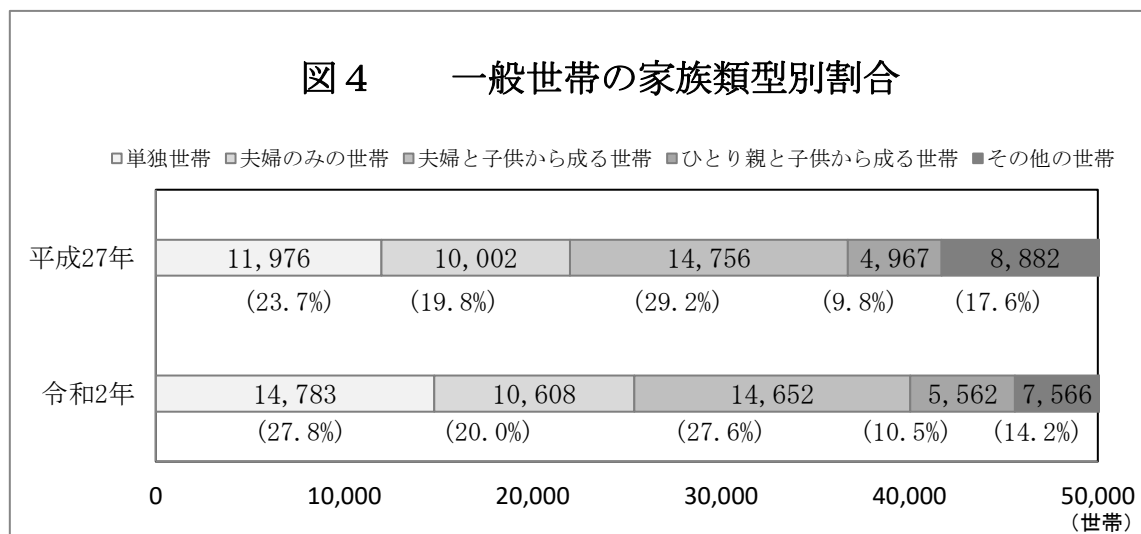
- 一般世帯の世帯人員別分布をみると、2人世帯(28.9%)、1人世帯(27.8%)、3人世帯(19.8%)の順で多く、4人以下の世帯が全体の90.8%を占めている。平成27年と比較して2人以下の世帯の構成比が増加し、4人以上の世帯の構成比が減少した。

表10 世帯人員(7区分)別一般世帯数及び一般世帯人員(平成27年～令和2年)

	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年の増減	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	実数	率 (%)
一般世帯総数 (a)	50,583	100.0	53,171	100.0	2,588	5.1
世帯人員が1人	11,976	23.7	14,783	27.8	2,807	23.4
2人	14,188	28.0	15,353	28.9	1,165	8.2
3人	10,322	20.4	10,551	19.8	229	2.2
4人	7,989	15.8	7,602	14.3	△ 387	△ 4.8
5人	3,588	7.1	3,056	5.7	△ 532	△ 14.8
6人	1,675	3.3	1,244	2.3	△ 431	△ 25.7
7人以上	845	1.7	582	1.1	△ 263	△ 31.1
一般世帯人員(b)	137,435		134,538		△ 2,897	△ 2.1
一般世帯当たり人員(b/a)	2.72		2.53		△ 0.19	△ 6.9

— 単独世帯、夫婦のみ、ひとり親と子供から成る世帯が増加 —

- 家族類型別で一般世帯数をみると、核家族世帯が30,822世帯で、全体の58.0%を占めている。一人暮らし世帯は全体の27.8%を占め、27年の23.7%から4.1ポイント増加している。



— 65歳以上の親族がいる世帯は48.8%、全世帯に占める構成比は0.4%減少 —

- 65歳以上の高齢親族のいる世帯は25,973世帯(一般世帯の48.8%)で、平成27年と比べ世帯数は1,087世帯増加しているが、割合は0.4%減少している。
- 65歳以上の親族がいる一般世帯を世帯人員別でみると、世帯人員が2人(37.3%)が最も多く1人(21.4%)、3人(20.2%)の順となっている。

— 高齢単身者は26.1%の増加 —

- 高齢単身世帯は5,556世帯で、平成27年に比べ1,149世帯(26.1%)増加している。

表11 世帯人員別65歳以上世帯員のいる一般世帯(平成27年～令和2年)

親 族 人 員	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年の増減	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	実数	率 (%)
65歳以上世帯員のいる一般世帯	24,886	100.0	25,973	100.0	1,087	4.4
世帯人員が1人	4,407	17.7	5,556	21.4	1,149	26.1
2人	8,787	35.3	9,684	37.3	897	10.2
3人	5,073	20.4	5,245	20.2	172	3.4
4人	2,680	10.8	2,549	9.8	△ 131	△ 4.9
5人	1,901	7.6	1,503	5.8	△ 398	△ 20.9
6人	1,318	5.3	947	3.6	△ 371	△ 28.1
7人以上	720	2.9	489	1.9	△ 231	△ 32.1

6 住 居 の 状 態

— 持ち家に住む世帯は、72.3% —

- 住宅に住む一般世帯52,663世帯のうち、持ち家に住む世帯は38,065世帯(72.3%)で最も多く、ついで民営の借家、給与住宅の順となっている。

表12 住宅の所有の関係別、住宅に住む一般世帯数(平成27年～令和2年)

住 宅 の 所 有 関 係	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年の増減数	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	実数	率 (%)
住宅に住む一般世帯	50,070	100.0	52,663	100.0	2,593	5.2
持ち家	36,622	73.1	38,065	72.3	1,443	3.9
公営・都市再生機構・ 公社の借家	974	1.9	798	1.5	△ 176	△ 18.1
民営の借家	10,850	21.7	12,001	22.8	1,151	10.6
給与住宅	811	1.6	1,122	2.1	311	38.3
間借り	813	1.6	677	1.3	△ 136	△ 16.7

— 一戸建に住む世帯は、73.1% —

- 住宅に住む一般世帯を住宅の建て方別にみると、一戸建が73.1%を占め、共同住宅が26.1%となっている。
- 平成27年と比較して一戸建の世帯は1,186世帯(3.2%)増加したが、総世帯数が増加したため、構成比は1.4ポイントの減少となった。

表13 住宅の建て方別、住宅に住む一般世帯数(平成27年～令和2年)

住 宅 の 建 て 方	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年の増減数	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	実数	率 (%)
住宅に住む一般世帯	50,070	100.0	52,663	100.0	2,593	5.2
一戸建	37,322	74.5	38,508	73.1	1,186	3.2
長屋建	477	1.0	391	0.7	△ 86	△ 18.0
共同住宅	12,215	24.4	13,730	26.1	1,515	12.4
1～2階	6,752	13.5	7,743	14.7	991	14.7
3～5階	4,194	8.4	4,648	8.8	454	10.8
6階以上	1,269	2.5	1,339	2.5	70	5.5
その他	56	0.1	34	0.1	△ 22	△ 39.3

7 就 業 状 況

— 労働力人口は72,473人、労働力率は60.7% —

○ 令和2年10月1日現在の15歳以上人口119,486人のうち、就業者は69,826人、完全失業者は2,647人で、この両者をあわせた労働力人口は72,473人となり、15歳以上人口に占める割合(労働力率)は60.7%となっている。

一方、経済活動に従事していない非労働力人口は42,333人で15歳以上人口の35.4%を占めている。労働力人口、非労働力人口の15歳以上人口に占める割合は、平成27年と比べ労働力人口が0.7ポイント減少し、非労働力人口が2.1ポイント減少した。

なお、労働力人口に占める完全失業者の割合は3.7%で平成27年を0.2ポイント下回っている。

表14 労働力状態、男女別15歳以上人口(平成27年～令和2年)

区分		15歳以上 人口 1)	労働力人口							非労働 力人口
			総数	就業者					完全 失業者	
				総数	主に仕事	家事の ほ か 仕 事	通 学 の か た わ ら 仕 事	休業者		
R2 実績	総数	119,486	72,473	69,826	59,509	8,265	624	1,428	2,647	42,333
	男	58,008	39,828	38,134	36,365	767	290	712	1,694	15,532
	女	61,478	32,645	31,692	23,144	7,498	334	716	953	26,801
H27 実績	総数	120,488	73,990	71,138	59,712	9,847	536	1,043	2,852	45,135
	男	58,255	41,540	39,639	38,105	768	255	511	1,901	15,966
	女	62,233	32,450	31,499	21,607	9,079	281	532	951	29,169

1) 労働力状態「不詳」を含む。

○ 男女別に労働力人口をみると、男性39,828人、女性は32,645人で、労働力率は、男性68.7%、女性53.1%となっている。労働力率は平成27年と比べ男性が2.6%減少し、女性は1.0%増加した。

表15 男女別労働力の推移(昭和50年～令和2年)

区分	総 数			男			女		
	15歳以上人口 1)	労働力人口	労働力率 (%)	15歳以上人口 1)	労働力人口	労働力率 (%)	15歳以上人口 1)	労働力人口	労働力率 (%)
昭和50年	69,071	46,632	67.5	33,022	28,444	86.1	36,049	18,188	50.5
55年	77,503	52,692	68.0	37,048	31,538	85.1	40,455	21,154	52.3
60年	83,503	57,094	68.4	39,883	33,503	84.0	43,620	23,591	54.1
平成2年	90,566	61,863	68.3	43,270	35,559	82.2	47,296	26,304	55.6
7年	96,632	66,274	68.6	46,499	38,330	82.4	50,133	27,944	55.7
12年	100,206	66,457	66.3	48,256	38,339	79.4	51,950	28,118	54.1
17年	102,734	66,270	64.5	49,465	37,999	76.8	53,269	28,271	53.1
17年(組替)	122,289	79,392	64.9	59,068	45,586	77.2	63,221	33,806	53.5
22年	123,049	77,721	63.2	59,318	44,528	75.1	63,731	33,193	52.1
27年	120,488	73,990	61.4	58,255	41,540	71.3	62,233	32,450	52.1
令和2年	119,486	72,473	60.7	58,008	39,828	68.7	61,478	32,645	53.1

1) 労働力状態「不詳」を含む。

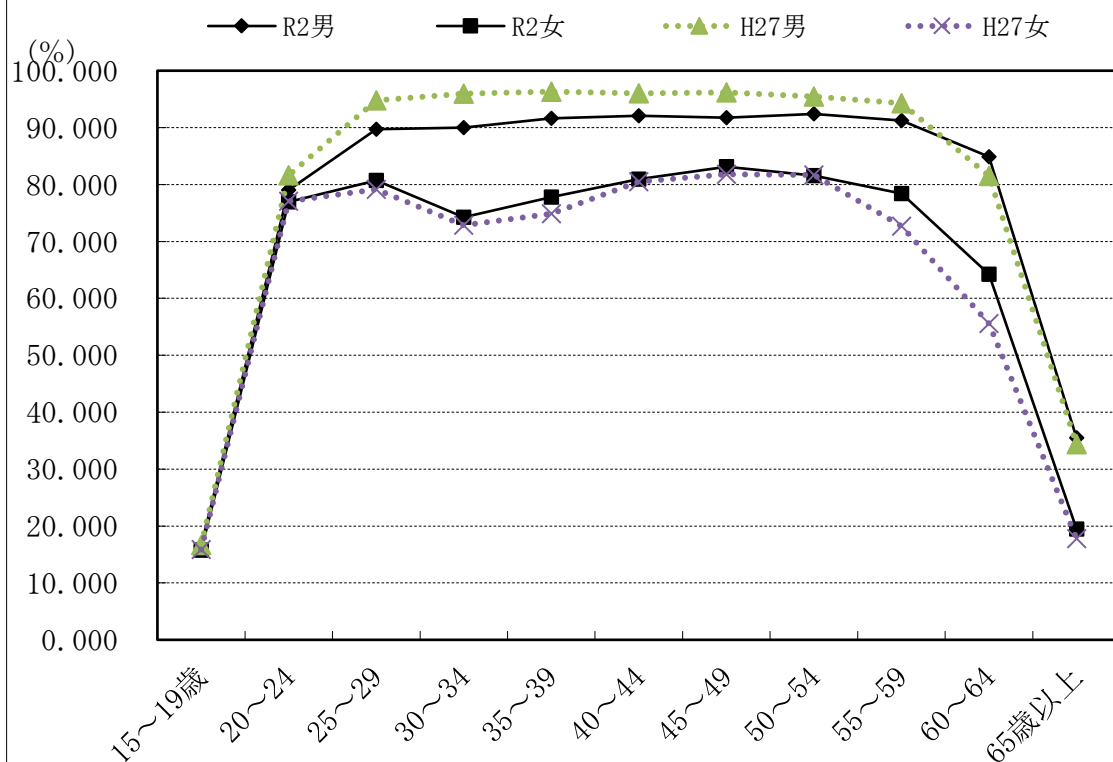
- 年齢別労働力率は男女で比較すると、男性は40～44歳まで増加し92.1%となり、その後55～59歳まで90.0%以上の高い労働力率を維持し、その後減少していく。それに対し女性は、20～24歳で77.0%、25～29歳の80.7%と増加し、30～34歳の74.2%と減少する。その後再び年齢が高くなるに伴って増加し、45～49歳の83.1%で最も高い労働力率を示し、以降、再び減少していく。
このように女性の年齢階級別労働力率は、出産・育児期にあたる30歳代で労働力率が落ち、子育てが一段落した後に再就職する人が多いことを反映したM字曲線となっている。
- 平成27年に比べ、男性の労働力率は60～64歳及び65歳以上を除く階級で減少。一方、女性は15～19歳、20～24歳及び50～54歳を除く階級で増加した。

表16 15歳以上人口：5歳階級別労働力率(令和2年)

年齢	男			女		
	総数 1)	労働力人口	労働力率	総数 1)	労働力人口	労働力率
総数	58,008	39,828	68.7	61,478	32,645	53.1
15～19歳	3,311	546	16.5	2,985	470	15.7
20～24	2,941	2,325	79.1	2,822	2,172	77.0
25～29	3,180	2,854	89.7	3,031	2,446	80.7
30～34	3,501	3,150	90.0	3,350	2,487	74.2
35～39	3,741	3,429	91.7	3,816	2,968	77.8
40～44	4,632	4,264	92.1	4,445	3,597	80.9
45～49	5,452	5,001	91.7	5,077	4,220	83.1
50～54	4,725	4,366	92.4	4,644	3,788	81.6
55～59	4,349	3,967	91.2	4,344	3,407	78.4
60～64	4,159	3,530	84.9	4,116	2,644	64.2
65歳以上	18,017	6,396	35.5	22,848	4,446	19.5

1) 労働力状態「不詳」を含む。

図5 年齢(5歳階級)別労働力率



— 産業別就業者数は製造業が最多 —

○ 令和2年の就業者を産業(大分類)別にみると、「製造業」が19,903人で就業者総数の28.5%を占めて最も多く、ついで、「卸売・小売業」の10,423人(14.9%)となった。

表17 産業(大分類)別就業者数(平成27年～令和2年)

産 業 (大分類)	平 成 27 年		令 和 2 年		平成27年～令和2年	
	就業者数	構成比(%)	就業者数	構成比(%)	増加数	増加率
総 数 1)	71,138	100.0	69,826	100.0	△ 1,312	△ 1.8
第1次産業	2,063	2.9	1,917	2.7	△ 146	△ 7.1
農 業	1,596	2.2	1,471	2.1	△ 125	△ 7.8
林 業	3	0.0	12	0.0	9	300.0
漁 業	464	0.7	434	0.6	△ 30	△ 6.5
第2次産業	25,386	35.7	24,926	35.7	△ 460	△ 1.8
鉱 業	11	0.0	12	0.0	1	9.1
建 設 業	5,225	7.3	5,011	7.2	△ 214	△ 4.1
製 造 業	20,150	28.3	19,903	28.5	△ 247	△ 1.2
第3次産業	41,766	58.7	41,646	59.6	△ 120	△ 0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	284	0.4	264	0.4	△ 20	△ 7.0
情報通信業	986	1.4	967	1.4	△ 19	△ 1.9
運輸・郵便業	4,608	6.5	4,653	6.7	45	1.0
卸売・小売業	10,907	15.3	10,423	14.9	△ 484	△ 4.4
金融・保険業	1,526	2.1	1,398	2.0	△ 128	△ 8.4
不動産・物品賃貸業	907	1.3	920	1.3	13	1.4
学術研究・専門技術サービス業	1,621	2.3	1,609	2.3	△ 12	△ 0.7
宿泊業・飲食サービス業	3,478	5.0	3,213	4.6	△ 265	△ 7.6
生活関連サービス・娯楽業	2,427	3.4	2,261	3.2	△ 166	△ 6.8
教育・学習支援業	2,355	3.4	2,494	3.6	139	5.9
医療・福祉	6,595	9.4	7,422	10.6	827	12.5
複合サービス事業	637	0.9	567	0.8	△ 70	△ 11.0
サービス業	3,501	4.9	3,495	5.0	△ 6	△ 0.2
公務	1,934	2.7	1,960	2.8	26	1.3
分類不能	1,923	2.7	1,337	1.9	△ 586	△ 30.5

1) 総数は「産業分類不能」を含む。

- 産業3部門別就業者を男女別にみると、第1次産業は男性が125人(9.5%)減、女性が21人(2.8%)減、第2次産業は男性が569人(3.3%)減、女性が109人(1.3%)増、第3次産業は男性376人(1.9%)減、女性が256人(1.2%)増であり、第2次産業と第3次産業の女性が増加となった。

表18 産業3部門、男女別就業者数(平成27年～令和2年)

区分	平成27年			令和2年			平成27年～令和2年増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数 1)	71,138	39,639	31,499	69,826	38,134	31,692	△ 1,312	△ 1,505	193
第1次産業	2,063	1,321	742	1,917	1,196	721	△ 146	△ 125	△ 21
第2次産業	25,386	17,196	8,190	24,926	16,627	8,299	△ 460	△ 569	109
第3次産業	41,766	19,958	21,808	41,646	19,582	22,064	△ 120	△ 376	256

1) 総数は「産業分類不詳」を含む。

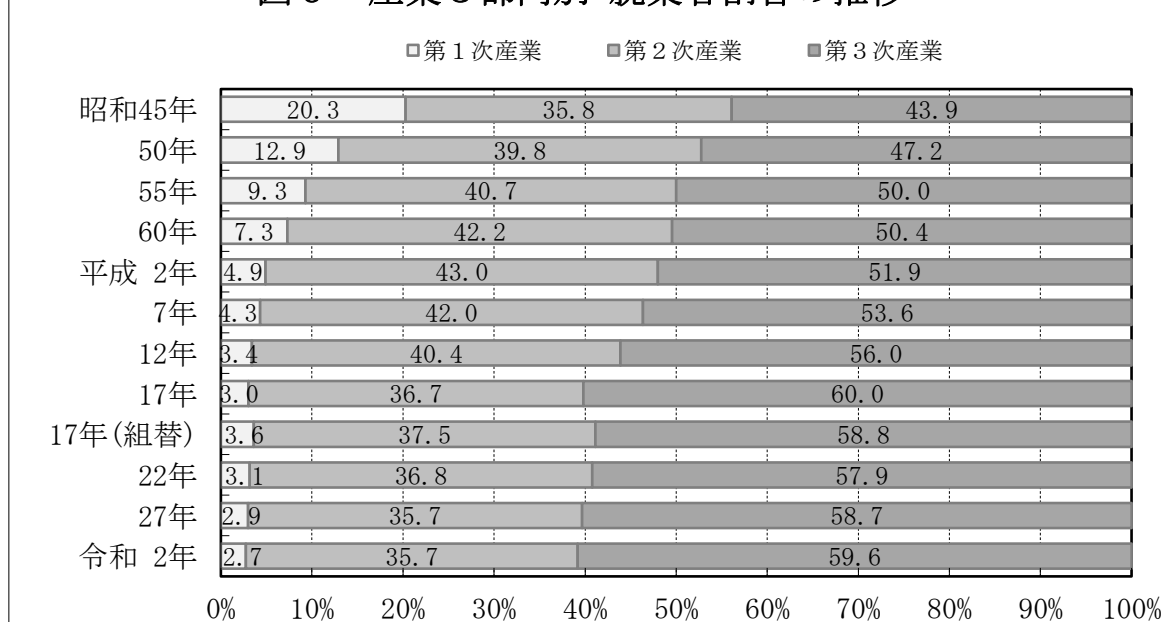
- 昭和45年からの産業3部門別就業者数の割合の推移を見ると、第1次産業は減少を続けている。第2次産業は徐々に増加したが、平成2年をピークに減少している。また、第3次産業も徐々に増加していたが、平成17年以降は58%前後を保っている。

表19 産業3部門別就業者数の割合の推移(昭和45年～令和2年)

年次	15歳以上 焼津市総人口	総数 1)	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
			総数	構成比(%)	総数	構成比(%)	総数	構成比(%)
昭和45年	60,943	40,889	8,288	20.3	14,638	35.8	17,941	43.9
50年	69,071	45,751	5,914	12.9	18,192	39.8	21,580	47.2
55年	77,503	51,453	4,807	9.3	20,927	40.7	25,702	50.0
60年	83,503	55,291	4,011	7.3	23,343	42.2	27,883	50.4
平成2年	90,566	60,302	2,964	4.9	25,954	43.0	31,326	51.9
7年	96,632	63,967	2,740	4.3	26,842	42.0	34,268	53.6
12年	100,206	63,706	2,146	3.4	25,719	40.4	35,688	56.0
17年	102,734	63,003	1,915	3.0	23,152	36.7	37,813	60.0
17年(組替)	122,289	75,533	2,699	3.6	28,300	37.5	44,390	58.8
22年	123,049	72,872	2,238	3.1	26,824	36.8	42,198	57.9
27年	120,488	71,138	2,063	2.9	25,386	35.7	41,766	58.7
令和2年	119,486	69,826	1,917	2.7	24,926	35.7	41,646	59.6

1) 総数は「産業分類不詳」を含む。

図6 産業3部門別 就業者割合の推移



8 移 動 状 況

－ 5年前から住所を移した人は24,542人 －

○ 5年前も「現住所」に住んでいた人は110,140人で、常住者に占める割合は80.5%であった。一方、現住所以外に住んでいた人は25,507人で18.6%となり、うち焼津市内での移動が9.4%と半数以上を占めている。

表20 5年前の常住地別人口（平成27年～令和2年）

区分	平成27年				令和2年			
	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比
常住者 1)	139,462	69,168	71,294	－	136,845	66,952	69,893	－
現住所	110,973	54,006	56,967	79.6	110,140	53,740	56,400	80.5
焼津市内	14,312	6,850	7,462	10.3	12,872	6,102	6,770	9.4
静岡県内	6,304	3,040	3,264	4.5	7,353	3,657	3,696	5.4
他県	2,988	1,721	1,267	2.1	3,614	2,082	1,532	2.6
国外	938	385	553	0.7	1,668	794	874	1.2

1) 常住者は5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を含む。

－ 移動人口は2,368人の転入超過 －

○ 転入者数12,635人に対し、転出者数は10,267人となり、5年間での移動人口は2,368人の転入超過となっている。

転入、転出ともに藤枝市との移動者数が最多となっている。

表21 転入・転出人口（令和2年）

	転入			転出			移動 増減
	総数	男	女	総数	男	女	
総 数 (再掲)	12,635	6,533	6,102	10,267	5,256	5,011	2,368
静岡	2,231	1,084	1,147	1,783	835	948	448
藤枝	2,341	1,123	1,218	2,112	1,021	1,091	229
島田	682	336	346	595	288	307	87
他県	3,614	2,082	1,532	3,935	2,160	1,775	△ 321

9 通勤・通学の状況(流出・流入人口)

－ 15歳以上の市外への通勤・通学者は31,033人 －

- 焼津市から市外への通勤・通学者は31,033人で、うち通勤者は27,476人(88.5%)、通学者は3,557人(11.5%)となっている。
平成27年と比較すると603人減少している。
- 流出先別では静岡市が11,685人(34.4%)と最も多く、次いで藤枝市10,673人(34.4%)、島田市2,872人(9.3%)と続く。また県外への通勤・通学者は749人(2.4%)である。

表22 就業・通学別流出口(15歳以上)

	平成27年			令和2年			
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	構成比
総数 (再掲)	31,636	27,900	3,736	31,033	27,476	3,557	-
静岡	11,295	9,861	1,434	10,685	9,208	1,477	34.4
藤枝	10,476	9,348	1,128	10,673	9,617	1,056	34.4
島田	2,868	2,413	455	2,872	2,467	405	9.3

－ 15歳以上の市外からの通勤・通学者は23,235人 －

- 市外からの通勤・通学者は23,235人で、うち通勤者は21,653人(93.2%)、通学者は1,582人(6.8%)となっている。
平成27年と比較すると11人減少している。
- 流入先別では藤枝市が11,368人(48.9%)と最も多く、次いで静岡市5,137人(22.1%)、島田市2,947人(12.7%)と続く。また県外からの通勤・通学者は378人(1.6%)である。

夜間人口136,845人に対して、昼間人口は128,682人となった。昼夜間人口比率は94.0%となり、平成27年の93.8%と比べると0.2%増加した。

表23 就業・通学別流入人口(15歳以上)

	平成27年			令和2年			
	総数	就業者	通学者	総数	就業者	通学者	構成比
総数 (再掲)	23,246	21,463	1,783	23,235	21,653	1,582	-
静岡	4,798	4,568	230	5,137	4,918	219	22.1
藤枝	11,728	10,942	786	11,368	10,696	672	48.9
島田	2,854	2,605	249	2,947	2,706	241	12.7

表24 昼間人口・夜間人口(総数)

年次	常住人口 1) (夜間人口)	流出人口			流入人口			流動 増減	昼間 人口2)
		就業者	通学者	総数	就業者	通学者	計		
平成27年	139,462	27,767	4,081	31,848	21,463	1,800	23,263	△ 8,585	130,877
令和2年	136,845	27,476	3,931	31,407	21,653	1,591	23,244	△ 8,163	128,682

1) 年齢・労働力状態「不詳」を含む。

2) 従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む。

－ 令和2年国勢調査 －

統計表

* 統計表中の符号の用法は次のとおり

「 〇 」	単位未満
「 ー 」	該当数値なし
「 … 」	該当数値不明
「 △ 」	減少

(総人口・総世帯数)

第1表 人口、人口増減(平成27年～令和2年)、面積及び人口密度 — 静岡県・市区町

地 域	人 口		平成27年～令和2年 の 人口増減数		面積(km ²) (b) 1)	人口密度 (1km ² 当たり) (a)/(b)
	令和2年 2020 (a)	平成27年 2015 (組替)				
			実 数	率 (%)		
静 岡 県	3,633,202	3,700,305	△ 67,103	△ 1.8	7,777.35	467.2
市 部	3,410,849	3,470,363	△ 59,514	△ 1.7	6,410.31	532.1
郡 部	222,353	229,942	△ 7,589	△ 3.3	1,367.04	162.7
静 岡 市	693,389	704,989	△ 11,600	△ 1.6	1,411.83	491.1
葵 区	249,297	253,593	△ 4,296	△ 1.7	1,073.75	232.2
駿 河 区	213,026	212,419	607	0.3	73.06	2,915.8
清 水 区	231,066	238,977	△ 7,911	△ 3.3	265.02	871.9
浜 松 市	790,718	797,980	△ 7,262	△ 0.9	1,558.06	507.5
中 区	235,240	237,443	△ 2,203	△ 0.9	44.34	5,305.4
東 区	129,356	128,555	801	0.6	46.29	2,794.5
西 区	108,160	111,353	△ 3,193	△ 2.9	114.71	942.9
南 区	99,769	100,870	△ 1,101	△ 1.1	46.84	2,130.0
北 区	92,688	93,567	△ 879	△ 0.9	295.54	313.6
浜 北 区	98,779	95,900	2,879	3.0	66.50	1,485.4
天 竜 区	26,726	30,292	△ 3,566	△ 11.8	943.84	28.3
沼 津 市	189,386	195,633	△ 6,247	△ 3.2	186.96	1,013.0
熱 海 市	34,208	37,544	△ 3,336	△ 8.9	61.78	553.7
三 島 市	107,783	110,046	△ 2,263	△ 2.1	62.02	1,737.9
富 士 宮 市	128,105	130,770	△ 2,665	△ 2.0	389.08	329.3
伊 東 市	65,491	68,345	△ 2,854	△ 4.2	124.10	527.7
島 田 市	95,719	98,112	△ 2,393	△ 2.4	315.70	303.2
富 士 市	245,392	248,399	△ 3,007	△ 1.2	244.95	1,001.8
磐 田 市	166,672	167,210	△ 538	△ 0.3	163.45	1,019.7
焼 津 市	136,845	139,462	△ 2,617	△ 1.9	70.31	1,946.3
掛 川 市	114,954	114,602	352	0.3	265.69	432.7
藤 枝 市	141,342	143,605	△ 2,263	△ 1.6	194.06	728.3
御 殿 場 市	86,614	88,078	△ 1,464	△ 1.7	194.90	444.4
袋 井 市	87,864	85,789	2,075	2.4	108.33	811.1
下 田 市	20,183	22,916	△ 2,733	△ 11.9	104.38	193.4
裾 野 市	50,911	52,737	△ 1,826	△ 3.5	138.12	368.6
湖 西 市	57,885	59,789	△ 1,904	△ 3.2	86.56	668.7
伊 豆 市	28,190	31,317	△ 3,127	△ 10.0	363.97	77.5
御 前 崎 市	31,103	32,578	△ 1,475	△ 4.5	65.56	474.4
菊 川 市	47,789	46,763	1,026	2.2	94.19	507.4
伊豆の国市	46,804	48,152	△ 1,348	△ 2.8	94.62	494.7
牧 之 原 市	43,502	45,547	△ 2,045	△ 4.5	111.69	389.5

注) 人口欄の「平成27年(組替)」は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の人口を示す。

1) 国土交通省国土地理院「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」による。

地 域	人 口		平成27年～令和 2 年 の 人口増減数		面積(km ²) (b) 1)	人口密度 (1km ² 当たり) (a) / (b)
	令和 2 年 2020 (a)	平成27年 2015 (組替)	実 数	率 (%)		
	賀 茂 郡	39,363	43,522	△ 4,159	△ 9.6	479.18
東伊豆町	11,488	12,624	△ 1,136	△ 9.0	77.81	147.6
河 津 町	6,870	7,303	△ 433	△ 5.9	100.69	68.2
南伊豆町	7,877	8,524	△ 647	△ 7.6	109.94	71.6
松 崎 町	6,038	6,837	△ 799	△ 11.7	85.19	70.9
西伊豆町	7,090	8,234	△ 1,144	△ 13.9	105.54	67.2
田 方 郡	36,794	37,661	△ 867	△ 2.3	65.16	564.7
函 南 町	36,794	37,661	△ 867	△ 2.3	65.16	564.7
駿 東 郡	93,614	93,946	△ 332	△ 0.4	171.18	546.9
清 水 町	31,710	32,118	△ 408	△ 1.3	8.81	3,599.3
長 泉 町	43,336	42,331	1,005	2.4	26.63	1,627.3
小 山 町	18,568	19,497	△ 929	△ 4.8	135.74	136.8
榛 原 郡	35,125	36,285	△ 1,160	△ 3.2	517.61	67.9
吉 田 町	28,919	29,093	△ 174	△ 0.6	20.73	1,395.0
川根本町	6,206	7,192	△ 986	△ 13.7	496.88	12.5
周 智 郡	17,457	18,528	△ 1,071	△ 5.8	133.91	130.4
森 町	17,457	18,528	△ 1,071	△ 5.8	133.91	130.4

人口集中地区(DIDS)

地 域	人 口		平成27年～令和2年 の 人口増減数		面積(km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)
	令和2年 2020	平成27年 2015	実 数	率 (%)		
	(a)	(組替)			(b) 1)	(a) / (b)
静 岡 県	2, 237, 324	2, 216, 241	21, 083	1. 0	445. 18	5, 025. 7
市 部	2, 139, 220	2, 121, 182	18, 038	0. 9	426. 44	5, 016. 5
	98, 104	95, 059	3, 045	3. 2	18. 74	5, 235. 0
静 岡 市	618, 980	621, 501	△ 2, 521	△ 0. 4	106. 75	5, 798. 4
葵 区	214, 936	215, 521	△ 585	△ 0. 3	30. 38	7, 074. 9
駿 河 区	204, 377	202, 070	2, 307	1. 1	34. 18	5, 979. 4
清 水 区	199, 667	203, 910	△ 4, 243	△ 2. 1	42. 19	4, 732. 6
浜 松 市	479, 900	475, 253	4, 647	1. 0	88. 47	5, 424. 4
中 区	229, 224	231, 120	△ 1, 896	△ 0. 8	38. 53	5, 949. 2
東 区	79, 734	79, 831	△ 97	△ 0. 1	16. 22	4, 915. 8
西 区	52, 682	53, 163	△ 481	△ 0. 9	11. 63	4, 529. 8
南 区	59, 051	58, 749	302	0. 5	11. 32	5, 216. 5
北 区	17, 938	14, 070	3, 868	27. 5	3. 56	5, 038. 8
浜 北 区	41, 271	38, 320	2, 951	7. 7	7. 21	5, 724. 1
沼 津 市	162, 233	164, 605	△ 2, 372	△ 1. 4	33. 27	4, 876. 3
熱 海 市	12, 289	14, 134	△ 1, 845	△ 13. 1	2. 20	5, 585. 9
三 島 市	83, 728	85, 837	△ 2, 109	△ 2. 5	13. 96	5, 997. 7
富 士 宮 市	75, 330	70, 335	4, 995	7. 1	17. 73	4, 248. 7
伊 東 市	25, 831	28, 602	△ 2, 771	△ 9. 7	5. 66	4, 563. 8
島 田 市	52, 851	51, 478	1, 373	2. 7	12. 68	4, 168. 1
富 士 市	200, 725	198, 008	2, 717	1. 4	53. 05	3, 783. 7
磐 田 市	74, 115	69, 580	4, 535	6. 5	17. 18	4, 314. 0
焼 津 市	79, 375	78, 698	677	0. 9	16. 58	4, 787. 4
掛 川 市	32, 071	30, 122	1, 949	6. 5	6. 79	4, 723. 3
藤 枝 市	86, 656	85, 167	1, 489	1. 7	16. 57	5, 229. 7
御 殿 場 市	39, 305	31, 399	7, 906	25. 2	7. 41	5, 304. 3
袋 井 市	18, 966	16, 242	2, 724	16. 8	4. 63	4, 096. 3
下 田 市	-	5, 947	-	-	-	-
裾 野 市	20, 017	19, 963	54	0. 3	4. 04	4, 954. 7
湖 西 市	31, 583	32, 403	△ 820	△ 2. 5	8. 59	3, 676. 7
菊 川 市	11, 272	8, 445	2, 827	33. 5	2. 67	4, 221. 7
伊豆の国市	24, 875	24, 551	324	1. 3	5. 59	4, 449. 9
牧 之 原 市	9, 118	8, 912	206	2. 3	2. 62	3, 480. 2
函 南 町	22, 887	22, 965	△ 78	△ 0. 3	3. 76	6, 087. 0
清 水 町	28, 665	27, 345	1, 320	4. 8	6. 16	4, 653. 4
長 泉 町	39, 022	37, 095	1, 927	5. 2	6. 97	5, 598. 6
吉 田 町	7, 530	7, 654	△ 124	△ 1. 6	1. 85	4, 070. 3

注) 人口欄の「平成27年(組替)」は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の人口を示す。

1) 国土交通省国土地理院「令和2年全国都道府県市区町村別面積調」による。

第2表 男女別人口及び世帯の種類(2区分)別世帯数 ― 静岡県・市区町

地 域	人 口			世帯数		
	総数	男	女	総数 1)	一般世帯	施設等の世帯
静岡県	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	1,480,969	2,503
市 部	3,410,849	1,681,700	1,729,149	1,393,834	1,391,527	2,307
郡 部	222,353	109,418	112,935	89,638	89,442	196
静岡市	693,389	337,812	355,577	297,421	296,944	477
葵 区	249,297	119,984	129,313	105,124	104,937	187
駿河区	213,026	105,146	107,880	96,437	96,295	142
清水区	231,066	112,682	118,384	95,860	95,712	148
浜松市	790,718	392,900	397,818	320,749	320,221	528
中 区	235,240	117,377	117,863	108,259	108,123	136
東 区	129,356	64,357	64,999	52,387	52,325	62
西 区	108,160	53,482	54,678	39,828	39,740	88
南 区	99,769	50,016	49,753	40,191	40,151	40
北 区	92,688	45,656	47,032	34,023	33,927	96
浜北区	98,779	49,066	49,713	35,421	35,368	53
天竜区	26,726	12,946	13,780	10,640	10,587	53
沼津市	189,386	93,046	96,340	83,438	83,299	139
熱海市	34,208	15,438	18,770	18,440	18,380	60
三島市	107,783	52,421	55,362	46,106	46,047	59
富士宮市	128,105	63,364	64,741	51,425	51,315	110
伊東市	65,491	30,668	34,823	30,820	30,756	64
島田市	95,719	46,725	48,994	35,395	35,344	51
富士市	245,392	120,694	124,698	97,333	97,177	156
磐田市	166,672	83,980	82,692	65,059	64,969	90
焼津市	136,845	66,952	69,893	53,243	53,171	72
掛川市	114,954	57,655	57,299	43,770	43,682	88
藤枝市	141,342	68,793	72,549	53,974	53,920	54
御殿場市	86,614	44,454	42,160	33,529	33,406	123
袋井市	87,864	44,534	43,330	34,072	34,018	54
下田市	20,183	9,675	10,508	9,641	9,629	12
裾野市	50,911	25,773	25,138	20,717	20,694	23
湖西市	57,885	29,625	28,260	23,005	22,984	21
伊豆市	28,190	13,342	14,848	11,449	11,423	26
御前崎市	31,103	15,803	15,300	11,500	11,484	16
菊川市	47,789	24,173	23,616	17,759	17,732	27
伊豆の国市	46,804	22,459	24,345	19,085	19,051	34
牧之原市	43,502	21,414	22,088	15,904	15,881	23

1) 世帯の種類「不詳」を含む。

地 域	人 口			世帯数		
	総数	男	女	総数 1)	一般世帯	施設等の世帯
賀 茂 郡	39,363	18,668	20,695	17,815	17,781	34
東伊豆町	11,488	5,440	6,048	5,502	5,486	16
河津町	6,870	3,317	3,553	2,936	2,933	3
南伊豆町	7,877	3,722	4,155	3,314	3,305	9
松崎町	6,038	2,837	3,201	2,663	2,660	3
西伊豆町	7,090	3,352	3,738	3,400	3,397	3
田 方 郡	36,794	17,916	18,878	14,780	14,757	23
函南町	36,794	17,916	18,878	14,780	14,757	23
駿 東 郡	93,614	46,667	46,947	36,897	36,778	119
清水町	31,710	15,388	16,322	12,973	12,956	17
長泉町	43,336	21,434	21,902	17,482	17,455	27
小山町	18,568	9,845	8,723	6,442	6,367	75
榛 原 郡	35,125	17,468	17,657	13,904	13,891	13
吉田町	28,919	14,413	14,506	11,265	11,259	6
川根本町	6,206	3,055	3,151	2,639	2,632	7
周 智 郡	17,457	8,699	8,758	6,242	6,235	7
森 町	17,457	8,699	8,758	6,242	6,235	7

第3表 地区、男女別人口及び世帯数

地 区	世帯数 1)	人 口			地 区	世帯数 1)	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	53, 243	136, 845	66, 952	69, 893	(大覚寺地区)	1, 068	2, 858	1, 401	1, 457
(焼津地区)	9, 194	20, 920	10, 173	10, 747	大 覚 寺	401	1, 012	487	525
鰯ヶ島	217	488	228	260	大覚寺1丁目	268	700	342	358
城之腰	109	252	127	125	大覚寺2丁目	290	770	393	377
北浜通	82	183	89	94	大覚寺3丁目	109	376	179	197
焼津	61	159	72	87	(越後島地区)	307	794	411	383
焼津1丁目	262	543	254	289	越 後 島	307	794	411	383
焼津2丁目	229	547	262	285	(豊田地区)	9, 415	23, 266	11, 427	11, 839
焼津3丁目	303	697	348	349	三ヶ名	2, 081	5, 109	2, 516	2, 593
焼津4丁目	200	427	216	211	五ヶ堀之内	2, 054	5, 137	2, 520	2, 617
焼津5丁目	198	499	242	257	小 屋 敷	451	1, 068	535	533
焼津6丁目	233	513	252	261	西 焼 津	242	429	211	218
本町1丁目	105	227	109	118	柳 新 屋	1, 370	3, 034	1, 521	1, 513
本町2丁目	182	411	200	211	小 柳 津	654	1, 520	771	749
本町3丁目	190	459	234	225	小 土	2, 107	5, 658	2, 749	2, 909
本町4丁目	195	462	217	245	保 福 島	456	1, 311	604	707
本町5丁目	202	433	202	231	(小川地区)	8, 398	21, 470	10, 439	11, 031
本町6丁目	202	521	248	273	小 川	1, 010	2, 776	1, 344	1, 432
新 屋	X	X	X	X	小川新町1丁目	142	355	162	193
栄町1丁目	346	680	334	346	小川新町2丁目	243	594	301	293
栄町2丁目	69	142	69	73	小川新町3丁目	200	476	238	238
栄町3丁目	62	143	71	72	小川新町4丁目	160	460	220	240
栄町4丁目	96	219	106	113	小川新町5丁目	165	417	201	216
栄町5丁目	149	368	173	195	東小川1丁目	124	348	190	158
栄町6丁目	272	632	311	321	東小川2丁目	310	707	345	362
塩 津	734	1, 796	859	937	東小川3丁目	356	870	398	472
駅北1丁目	261	504	233	271	東小川4丁目	159	448	213	235
駅北2丁目	394	774	357	417	東小川5丁目	239	644	313	331
駅北3丁目	390	876	434	442	東小川6丁目	160	471	231	240
駅北4丁目	251	591	285	306	東小川7丁目	265	529	256	273
駅北5丁目	100	233	119	114	東小川8丁目	135	352	175	177
大栄町1丁目	182	415	194	221	西小川1丁目	162	314	157	157
大栄町2丁目	147	403	190	213	西小川2丁目	179	410	199	211
大栄町3丁目	60	146	71	75	西小川3丁目	216	558	265	293
中港1丁目	67	156	71	85	西小川4丁目	222	520	256	264
中港2丁目	45	104	52	52	西小川5丁目	513	1, 225	573	652
中港3丁目	47	92	46	46	西小川6丁目	193	465	236	229
中港4丁目	11	26	17	9	西小川7丁目	X	X	X	X
中港5丁目	163	303	170	133	西小川8丁目	13	19	13	6
中港6丁目	-	-	-	-	与 惣 次	458	1, 359	653	706
大村新田	464	1, 007	499	508	石 津	1, 482	3, 879	1, 898	1, 981
大村1丁目	209	526	247	279	石 津 向 町	353	946	457	489
大村2丁目	469	1, 205	599	606	石 津 中 町	367	929	437	492
大村3丁目	258	672	317	355	石 津 港 町	572	1, 399	708	691
八 楠	70	165	83	82					
八楠1丁目	208	424	203	221					
八楠2丁目	260	510	252	258					
八楠3丁目	105	245	125	120					
八楠4丁目	335	742	386	356					

1) 世帯数は、世帯の種類「不詳」を含む。

2) 新屋の人口・世帯は本町2丁目に合算

3) 西小川7丁目の人口・世帯は西小川4丁目に合算

地 区	世帯数 1)	人 口			地 区	世帯数 1)	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
(東益津地区)	3,525	9,489	4,613	4,876	(大井川地区)	7,401	21,087	10,500	10,587
策 牛	92	391	197	194	中 島	236	679	350	329
関 方	92	301	141	160	飯 淵	440	1,216	618	598
方 ノ	154	502	233	269	利 右 衛 門	612	1,779	893	886
坂 本	570	1,505	737	768	吉 永	860	2,319	1,158	1,161
石 脇	313	849	416	433	高 新 田	828	2,212	1,114	1,098
石 脇	266	704	350	354	宗 高	903	2,693	1,312	1,381
小 浜	117	297	145	152	上 小 杉	676	1,831	909	922
野 秋	23	69	29	40	藤 守	363	1,101	543	558
花 沢	42	127	59	68	下 小 杉	171	495	244	251
吉 津	29	73	34	39	相 川	546	1,639	799	840
高 崎	31	90	46	44	西 島	110	275	142	133
中 里	702	1,854	904	950	上 泉	311	962	471	491
岡 当 目	320	860	426	434	下 江 留	503	1,496	731	765
浜 当 目	85	151	73	78	上 新 田	422	1,266	608	658
浜 当 目 1 丁 目	143	300	145	155	つ っ じ 平	406	971	467	504
浜 当 目 2 丁 目	193	433	203	230	自 衛 隊	14	153	141	12
浜 当 目 3 丁 目	158	401	199	202					
浜 当 目 4 丁 目	195	582	276	306					
(大富地区)	7,964	21,728	10,562	11,166					
本 中 根	428	1,198	605	593					
中 根	431	1,197	564	633					
中 根 新 田	644	2,183	1,030	1,153					
中 新 田	1,331	3,739	1,832	1,907					
大 住	1,276	3,280	1,633	1,647					
三 右 衛 門 新 田	1,053	2,788	1,328	1,460					
治 長 請 所	97	295	140	155					
祢 宜 島	361	936	449	487					
道 原	796	2,079	1,020	1,059					
三 和	517	1,400	716	684					
大 島	1,030	2,633	1,245	1,388					
大 島 新 田	X	X	X	X					
(和田地区)	5,971	15,233	7,426	7,807					
惣 右 衛 門	522	1,240	621	619					
一 色	701	1,951	957	994					
田 尻	1,080	3,054	1,466	1,588					
田 尻 北	1,041	2,703	1,325	1,378					
下 小 田	1,264	3,103	1,536	1,567					
下 小 田 中 町	251	590	293	297					
北 新 田	528	1,283	626	657					
すみれ台1丁目	429	970	435	535					
すみれ台2丁目	155	339	167	172					

1) 大島新田の人口・世帯は大島に合算

(男女・年齢)

第4表 年齢(各歳)、男女別人口、年齢別割合、平均年齢及び年齢中位数

年齢(各歳)	総 数	男	女	年齢(各歳)	総 数	男	女
総 数	136,845	66,952	69,893	60 ～ 64	8,275	4,159	4,116
0 ～ 4	4,644	2,377	2,267	60	1,625	828	797
0	854	433	421	61	1,655	845	810
1	944	487	457	62	1,720	858	862
2	891	443	448	63	1,619	806	813
3	949	499	450	64	1,656	822	834
4	1,006	515	491	65 ～ 69	9,215	4,373	4,842
5 ～ 9	5,578	2,869	2,709	65	1,773	832	941
5	1,061	572	489	66	1,662	781	881
6	1,034	522	512	67	1,819	858	961
7	1,135	610	525	68	1,968	962	1,006
8	1,182	582	600	69	1,993	940	1,053
9	1,166	583	583	70 ～ 74	10,652	4,976	5,676
10 ～ 14	6,349	3,300	3,049	70	2,260	1,111	1,149
10	1,255	630	625	71	2,328	1,067	1,261
11	1,262	665	597	72	2,536	1,164	1,372
12	1,240	651	589	73	2,175	1,002	1,173
13	1,353	715	638	74	1,353	632	721
14	1,239	639	600	75 ～ 79	8,390	3,928	4,462
15 ～ 19	6,296	3,311	2,985	75	1,544	730	814
15	1,262	665	597	76	1,857	862	995
16	1,326	709	617	77	1,707	793	914
17	1,361	723	638	78	1,684	810	874
18	1,281	689	592	79	1,598	733	865
19	1,066	525	541	80 ～ 84	6,172	2,630	3,542
20 ～ 24	5,763	2,941	2,822	80	1,550	659	891
20	1,072	533	539	81	1,135	482	653
21	1,190	592	598	82	1,215	536	679
22	1,110	556	554	83	1,178	495	683
23	1,187	610	577	84	1,094	458	636
24	1,204	650	554	85 ～ 89	3,987	1,460	2,527
25 ～ 29	6,211	3,180	3,031	85	983	402	581
25	1,247	615	632	86	903	346	557
26	1,258	659	599	87	818	307	511
27	1,208	625	583	88	676	212	464
28	1,240	622	618	89	607	193	414
29	1,258	659	599	90 ～ 94	1,869	550	1,319
30 ～ 34	6,851	3,501	3,350	90	536	177	359
30	1,316	670	646	91	431	125	306
31	1,326	693	633	92	380	109	271
32	1,354	698	656	93	264	78	186
33	1,492	748	744	94	258	61	197
34	1,363	692	671	95 ～ 99	514	94	420
35 ～ 39	7,557	3,741	3,816	95	190	35	155
35	1,432	722	710	96	129	25	104
36	1,545	768	777	97	92	15	77
37	1,492	742	750	98	66	12	54
38	1,490	732	758	99	37	7	30
39	1,598	777	821	100 歳 以 上	66	6	60
40 ～ 44	9,077	4,632	4,445	不 詳	788	398	390
40	1,653	840	813	(再掲)			
41	1,674	883	791	15 歳 未 満	16,571	8,546	8,025
42	1,864	944	920	15 ～ 64 歳	78,621	39,991	38,630
43	1,886	957	929	65 歳 以 上	40,865	18,017	22,848
44	2,000	1,008	992	75 歳 以 上	20,998	8,668	12,330
45 ～ 49	10,529	5,452	5,077	85 歳 以 上	6,436	2,110	4,326
45	2,017	1,067	950	年令別割合 (%)			
46	2,127	1,105	1,022	15 歳 未 満 1)	12.2	12.8	11.5
47	2,149	1,079	1,070	15 ～ 64 歳 1)	57.8	60.1	55.6
48	2,128	1,102	1,026	65 歳 以 上 1)	30.0	27.1	32.9
49	2,108	1,099	1,009	75歳以上 1)	15.4	13.0	17.7
50 ～ 54	9,369	4,725	4,644	85歳以上 1)	4.7	3.2	6.2
50	1,926	969	957	平 均 年 齢	48.3	46.8	49.8
51	1,977	941	1,036	年齢中位数	49.6	48.2	51.2
52	1,938	1,031	907				
53	1,903	954	949				
54	1,625	830	795				
55 ～ 59	8,693	4,349	4,344				
55	1,900	954	946				
56	1,733	844	889				
57	1,643	852	791				
58	1,705	828	877				
59	1,712	871	841				

1) 「不詳」を除いて算出

人口集中地区(DIDS)

年齢(各歳)	総 数	男	女	年齢(各歳)	総 数	男	女
総 数	79,375	38,699	40,676	60 ～ 64	4,566	2,320	2,246
0 ～ 4	3,142	1,598	1,544	60	921	470	451
0	585	299	286	61	921	474	447
1	655	328	327	62	972	494	478
2	589	291	298	63	897	440	457
3	649	343	306	64	855	442	413
4	664	337	327	65 ～ 69	4,755	2,310	2,445
5 ～ 9	3,346	1,707	1,639	65	924	449	475
5	661	360	301	66	868	408	460
6	632	306	326	67	941	464	477
7	683	357	326	68	1,024	525	499
8	680	346	334	69	998	464	534
9	690	338	352	70 ～ 74	5,458	2,529	2,929
10 ～ 14	3,680	1,892	1,788	70	1,127	547	580
10	716	362	354	71	1,213	556	657
11	741	396	345	72	1,297	580	717
12	712	365	347	73	1,150	539	611
13	777	389	388	74	671	307	364
14	734	380	354	75 ～ 79	4,606	2,065	2,541
15 ～ 19	3,679	1,968	1,711	75	842	390	452
15	751	406	345	76	986	454	532
16	784	421	363	77	975	434	541
17	781	430	351	78	934	417	517
18	741	399	342	79	869	370	499
19	622	312	310	80 ～ 84	3,509	1,431	2,078
20 ～ 24	3,324	1,679	1,645	80	867	345	522
20	612	312	300	81	623	250	373
21	657	317	340	82	737	316	421
22	629	315	314	83	664	262	402
23	690	355	335	84	618	258	360
24	736	380	356	85 ～ 89	2,236	843	1,393
25 ～ 29	3,884	1,981	1,903	85	562	223	339
25	748	367	381	86	513	205	308
26	776	400	376	87	460	178	282
27	751	394	357	88	373	127	246
28	784	385	399	89	328	110	218
29	825	435	390	90 ～ 94	958	297	661
30 ～ 34	4,365	2,219	2,146	90	263	90	173
30	815	419	396	91	227	69	158
31	862	437	425	92	205	65	140
32	877	447	430	93	125	41	84
33	962	471	491	94	138	32	106
34	849	445	404	95 ～ 99	229	53	176
35 ～ 39	4,539	2,265	2,274	95	82	20	62
35	917	461	456	96	49	12	37
36	920	466	454	97	49	9	40
37	905	447	458	98	30	8	22
38	893	435	458	99	19	4	15
39	904	456	448	100 歳 以 上	29	3	26
40 ～ 44	5,272	2,638	2,634	不 詳	635	306	329
40	971	477	494	(再掲)			
41	956	499	457	15 歳 未 満	10,168	5,197	4,971
42	1,097	539	558	15 ～ 64 歳	46,792	23,665	23,127
43	1,090	547	543	65 歳 以 上	21,780	9,531	12,249
44	1,158	576	582	75 歳 以 上	11,567	4,692	6,875
45 ～ 49	6,303	3,184	3,119	85 歳 以 上	3,452	1,196	2,256
45	1,196	626	570	年令別割合 (%)			
46	1,274	658	616	15 歳 未 満 1)	12.9	13.5	12.3
47	1,288	626	662	15 ～ 64 歳 1)	59.4	61.6	57.3
48	1,260	637	623	65 歳 以 上 1)	27.7	24.8	30.4
49	1,285	637	648	75歳以上 1)	14.7	12.2	17.0
50 ～ 54	5,680	2,827	2,853	85歳以上 1)	4.4	3.1	5.6
50	1,156	587	569	平 均 年 齢	47.2	45.7	48.6
51	1,198	568	630	年齢中位数	48.3	46.9	49.6
52	1,199	607	592				
53	1,135	563	572				
54	992	502	490				
55 ～ 59	5,180	2,584	2,596				
55	1,126	568	558				
56	1,070	515	555				
57	968	489	479				
58	1,033	512	521				
59	983	500	483				

1) 「不詳」を除いて算出

(配偶関係)

第5表 配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口及び平均年齢

年齢(5歳階級)	総数			未婚			有配偶		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	119,486	58,008	61,478	30,203	17,603	12,600	69,130	34,459	34,671
15～19歳	6,296	3,311	2,985	6,272	3,302	2,970	14	4	10
20～24歳	5,763	2,941	2,822	5,095	2,630	2,465	441	179	262
25～29歳	6,211	3,180	3,031	3,916	2,159	1,757	1,924	822	1,102
30～34歳	6,851	3,501	3,350	2,669	1,560	1,109	3,713	1,703	2,010
35～39歳	7,557	3,741	3,816	2,077	1,265	812	4,876	2,230	2,646
40～44歳	9,077	4,632	4,445	2,087	1,342	745	6,138	2,948	3,190
45～49歳	10,529	5,452	5,077	2,355	1,556	799	6,922	3,381	3,541
50～54歳	9,369	4,725	4,644	1,805	1,154	651	6,419	3,045	3,374
55～59歳	8,693	4,349	4,344	1,278	854	424	6,263	3,011	3,252
60～64歳	8,275	4,159	4,116	942	650	292	6,169	3,051	3,118
65～69歳	9,215	4,373	4,842	742	532	210	6,996	3,364	3,632
70～74歳	10,652	4,976	5,676	549	402	147	7,868	3,970	3,898
75～79歳	8,390	3,928	4,462	221	137	84	5,835	3,254	2,581
80～84歳	6,172	2,630	3,542	113	49	64	3,482	2,094	1,388
85～89歳	3,987	1,460	2,527	44	8	36	1,590	1,041	549
90～94歳	1,869	550	1,319	29	2	27	445	330	115
95～99歳	514	94	420	9	1	8	34	31	3
100歳以上	66	6	60	-	-	-	1	1	-
平均年齢 (再掲)	53.9	52.5	55.2	34.6	36.1	32.6	57.9	59.2	56.7
65歳以上	40,865	18,017	22,848	1,707	1,131	576	26,251	14,085	12,166
75歳以上	20,998	8,668	12,330	416	197	219	11,387	6,751	4,636
85歳以上	6,436	2,110	4,326	82	11	71	2,070	1,403	667
年齢(5歳階級)	死別			離別			不詳		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	10,822	1,916	8,906	6,696	2,532	4,164	2,635	1,498	1,137
15～19歳	-	-	-	3	-	3	7	5	2
20～24歳	3	1	2	39	13	26	185	118	67
25～29歳	3	1	2	125	35	90	243	163	80
30～34歳	8	1	7	252	86	166	209	151	58
35～39歳	14	4	10	418	123	295	172	119	53
40～44歳	31	9	22	624	208	416	197	125	72
45～49歳	61	10	51	950	343	607	241	162	79
50～54歳	103	37	66	846	356	490	196	133	63
55～59歳	207	43	164	790	330	460	155	111	44
60～64歳	367	85	282	673	288	385	124	85	39
65～69歳	719	139	580	640	266	374	118	72	46
70～74歳	1,478	280	1,198	616	246	370	141	78	63
75～79歳	1,797	335	1,462	379	140	239	158	62	96
80～84歳	2,197	362	1,835	212	72	140	168	53	115
85～89歳	2,099	352	1,747	93	26	67	161	33	128
90～94歳	1,262	195	1,067	23	-	23	110	23	87
95～99歳	417	58	359	11	-	11	43	4	39
100歳以上	56	4	52	2	-	2	7	1	6
平均年齢 (再掲)	80.2	78.9	80.5	56.5	57.0	56.1	54.8	49.0	62.4
65歳以上	10,025	1,725	8,300	1,976	750	1,226	906	326	580
75歳以上	7,828	1,306	6,522	720	238	482	647	176	471
85歳以上	3,834	609	3,225	129	26	103	321	61	260

(外国人)

第6表 国籍(13区分)、男女別外国人数

区 分	総数	韓国, 朝鮮	中国	フィリピン	タイ	インドネシア	ベトナム	インド	ネパール	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他 1)
総 数	4,355	82	447	1,708	28	140	592	1	39	4	16	788	184	326
男	2,057	48	163	742	6	76	276	1	26	3	7	432	91	186
女	2,298	34	284	966	22	64	316	-	13	1	9	356	93	140

1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

(世帯人員)

第7表 地区別世帯人員(7区分)別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員

地 区	一般世帯数									
	総数	世帯人員							世帯人員 総数	1世帯 当たり 人員
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上		
総 数 (再掲)	53, 171	14, 783	15, 353	10, 551	7, 602	3, 056	1, 244	582	134, 538	2. 53
焼 津 地 区	10, 560	3, 671	2, 999	1, 852	1, 303	484	189	62	24, 439	2. 31
豊 田 地 区	9, 408	2, 778	2, 623	1, 899	1, 428	472	149	59	23, 113	2. 46
小 川 地 区	8, 386	2, 323	2, 470	1, 692	1, 133	480	198	90	21, 113	2. 52
東益津地区	3, 518	918	1, 077	681	480	219	95	48	9, 050	2. 57
和 田 地 区	5, 962	1, 674	1, 791	1, 165	793	325	134	80	14, 928	2. 50
大 富 地 区	7, 956	1, 813	2, 345	1, 704	1, 282	511	199	102	21, 238	2. 67
大井川地区	7, 381	1, 606	2, 048	1, 558	1, 183	565	280	141	20, 657	2. 80

第8表 世帯人員(7区分)別一般世帯数及び一般世帯人員

(6歳未満・18歳未満・65歳以上世帯員のいる一般世帯—特掲)

区 分	総数	世帯人員区分							
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	
一般世帯数	53,171	14,783	15,353	10,551	7,602	3,056	1,244	582	
一般世帯人員	134,538	14,783	30,706	31,653	30,408	15,280	7,464	4,244	
(再掲)									
6歳未満	世帯数	4,385	-	85	1,415	1,567	772	333	213
世帯員のいる	世帯人員	18,131	-	170	4,245	6,268	3,860	1,998	1,590
一般世帯	6歳未満	5,704	-	85	1,441	2,253	1,119	477	329
	世帯人員								
18歳未満	世帯数	11,996	3	470	3,306	4,504	2,207	981	525
世帯員のいる	世帯人員	49,639	3	940	9,918	18,016	11,035	5,886	3,841
一般世帯	18歳未満	20,468	3	470	3,723	7,919	4,802	2,182	1,369
	世帯人員								
65歳以上	世帯数	25,973	5,556	9,684	5,245	2,549	1,503	947	489
世帯員のいる	世帯人員	67,611	5,556	19,368	15,735	10,196	7,515	5,682	3,559
一般世帯	65歳以上	38,967	5,556	15,807	8,793	4,034	2,269	1,606	902
	世帯人員								

第9表 施設等の世帯の種類(6区分)、世帯人員(4区分)別施設等の世帯数及び世帯人員

施設等の区分	世帯数					世帯人員				
	総数	世帯人員数区分				総数	世帯人員数区分			
		1～ 4人	5～ 29人	30～ 49人	50人 以上		1～ 4人	5～ 29人	30～ 49人	50人 以上
総 数	72	9	36	9	18	2,307	23	503	345	1,436
寮・寄宿舎の学生・生徒	2	-	2	-	-	43	-	43	-	-
病院・療養所の入院者	6	-	1	2	3	418	-	6	77	335
社会施設の入所者	50	4	25	6	15	1,693	13	346	233	1,101
自衛隊営舎内居住者	14	5	8	1	-	153	10	108	35	-
矯正施設の入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(世帯の家族類型・世帯主との続き柄)

第10表 世帯の家族類型(22区分)別一般世帯数及び一般世帯人員

(6歳未満・18歳未満世帯員のいる一般世帯及び3世代世帯並びに母子世帯及び

世帯の家族類型	一般世帯数	一般世帯人員	(再掲) 6歳 世帯数
総数	53,171	134,538	4,385
1 親族のみの世帯	37,900	118,520	4,368
(1) 核家族世帯	30,822	87,155	3,541
ア 夫婦のみの世帯	10,608	21,216	-
イ 夫婦と子供から成る世帯	14,652	52,985	3,324
ウ 男親と子供から成る世帯	837	1,881	16
エ 女親と子供から成る世帯	4,725	11,073	201
(2) 核家族以外の世帯	7,078	31,365	827
ア 夫婦と両親から成る世帯	337	1,348	-
(ア) 夫婦と夫の親から成る世帯	277	1,108	-
(イ) 夫婦と妻の親から成る世帯	60	240	-
イ 夫婦とひとり親から成る世帯	1,068	3,204	-
(ア) 夫婦と夫の親から成る世帯	778	2,334	-
(イ) 夫婦と妻の親から成る世帯	290	870	-
ウ 夫婦、子供と両親から成る世帯 1)	1,295	7,581	270
(ア) 夫婦、子供と夫の親から成る世帯	1,023	6,009	210
(イ) 夫婦、子供と妻の親から成る世帯	272	1,572	60
エ 夫婦、子供とひとり親から成る世帯 1)	1,962	9,111	212
(ア) 夫婦、子供と夫の親から成る世帯	1,487	6,928	146
(イ) 夫婦、子供と妻の親から成る世帯	472	2,171	66
オ 夫婦と他の親族(親、子供を含まない)から成る世帯	154	493	3
カ 夫婦、子供と他の親族(親を含まない)から成る世帯	640	3,008	99
キ 夫婦、親と他の親族(子供を含まない)から成る世帯 1)	121	626	19
(ア) 夫婦、夫の親と他の親族から成る世帯	66	311	1
(イ) 夫婦、妻の親と他の親族から成る世帯	26	129	1
ク 夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯 1)	402	2,667	165
(ア) 夫婦、子供、夫の親と他の親族から成る世帯	287	1,923	108
(イ) 夫婦、子供、妻の親と他の親族から成る世帯	111	718	55
ケ 兄弟姉妹のみから成る世帯	325	690	-
コ 他に分類されない世帯	774	2,637	59
2 非親族を含む世帯	443	1,131	17
3 単独世帯	14,783	14,783	-
世帯の家族類型「不詳」	45	104	-
(再掲) 母子世帯	780	2,057	133
(再掲) 母子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)	1,181	3,804	224
(再掲) 父子世帯	78	198	7
(再掲) 父子世帯(他の世帯員がいる世帯を含む)	205	744	26

1) 夫の親か妻の親か特定できない場合を含む。

父子世帯－特掲）

未満世帯員のいる一般世帯		（再掲）18歳未満世帯員のいる一般世帯			（再掲）3世代世帯	
世帯人員	6歳未満 世帯人員	世帯数	世帯人員	18歳未満 世帯人員	世帯数	世帯人員
18,131	5,704	11,996	49,639	20,468	4,873	24,481
18,056	5,684	11,933	49,379	20,376	4,853	24,376
13,380	4,622	9,094	34,063	15,624	－	－
－	－	－	－	－	－	－
12,753	4,355	7,889	30,687	13,730	－	－
43	19	103	279	157	－	－
584	248	1,102	3,097	1,737	－	－
4,676	1,062	2,839	15,316	4,752	4,853	24,376
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
1,585	347	918	5,508	1,632	1,295	7,581
1,234	269	733	4,407	1,310	1,023	6,009
351	78	185	1,101	322	272	1,572
1,058	277	883	4,367	1,503	1,962	9,111
729	185	657	3,261	1,110	1,487	6,928
329	92	226	1,106	393	472	2,171
12	3	20	75	25	1	6
495	115	392	1,902	559	547	2,575
138	26	28	188	47	51	297
7	2	7	36	9	21	101
8	2	1	8	2	6	31
1,140	225	324	2,211	590	402	2,667
752	151	228	1,576	425	287	1,923
375	72	93	614	159	111	718
－	－	－	－	－	－	－
248	69	274	1,065	396	595	2,139
75	20	60	257	89	20	105
－	－	3	3	3	－	－
－	－	－	－	－	－	－
377	167	717	1,926	1,136	－	－
816	270	1,081	3,536	1,654	388	1,692
19	7	70	182	109	－	－
113	28	180	667	259	111	490

第11表 世帯の家族類型(16区分)、世帯人員(7区分)別一般世帯数(3世代世帯－特掲)

世帯人員区分	総 数 1)	親族のみの世帯									
		総 数	核家族世帯					核家族以外の世帯			
			総 数	夫 婦 の み の 世 帯	子 夫 供 婦 か ら 成 る 世 帯	子 男 供 親 か ら 成 る 世 帯	子 女 供 親 か ら 成 る 世 帯	総 数	両 夫 親 か ら 成 る 世 帯	ひ と 夫 婦 と 親 か ら 成 る 世 帯	両 夫 親 か ら 子 供 と 成 る 世 帯
一般世帯数 世帯人員が	53,171	37,900	30,822	10,608	14,652	837	4,725	7,078	337	1,068	1,295
1人	14,783	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2人	15,353	15,007	14,632	10,608	-	655	3,369	375	-	-	-
3人	10,551	10,478	8,853	-	7,559	163	1,131	1,625	-	1,068	-
4人	7,602	7,563	5,635	-	5,429	14	192	1,928	337	-	-
5人	3,056	3,037	1,462	-	1,433	4	25	1,575	-	-	465
6人	1,244	1,239	209	-	201	1	7	1,030	-	-	573
7人以上	582	576	31	-	30	-	1	545	-	-	257
世帯人員区分	親族のみの世帯							非 親 族 を 含 む 世 帯	単 独 世 帯	(再掲) 3 世 代 世 帯	
	核家族以外の世帯										
	ひ 夫 と 婦 り 、 親 子 か ら と 成 る 世 帯	を 夫 含 婦 ま と 他 の 親 族 か ら 成 る 、 世 子 帯 供	を 夫 含 婦 ま 、 子 供 と 他 の 親 族 か ら 成 る 世 帯	を 夫 含 婦 ま 、 親 と 他 の 親 族 か ら 成 る 世 帯	他 夫 の 婦 親 、 族 子 か ら 、 成 親 と 世 帯	兄 弟 姉 妹 の み か ら 成 る 世 帯	他 に 分 類 さ れ な い 世 帯				
一般世帯数 世帯人員が	1,962	154	640	121	402	325	774	443	14,783	4,873	
1人	-	-	-	-	-	-	-	-	14,783	-	
2人	-	-	-	-	-	288	87	311	-	-	
3人	-	132	-	-	-	34	391	66	-	326	
4人	997	14	323	44	-	3	210	37	-	1,475	
5人	704	7	220	42	68	-	69	18	-	1,519	
6人	227	1	72	19	124	-	14	5	-	1,016	
7人以上	34	-	25	16	210	-	3	6	-	537	

1) 世帯の家族類型「不詳」を含む。

(住居の状態)

第12表 住居の種類・住宅の所有の関係(6区分)別一般世帯数、
一般世帯人員及び1世帯当たり人員一地区別

住宅の種類・ 住宅の所有の関係	世帯数	世帯 人員	1世帯 当たり 人員	住宅の種類・ 住宅の所有の関係	世帯数	世帯 人員	1世帯 当たり 人員
総数				(東益津地区)			
一般世帯 1)	53,171	134,538	2.53	一般世帯 1)	3,518	9,050	2.57
住宅に住む一般世帯	52,663	133,837	2.54	住宅に住む一般世帯	3,440	8,951	2.60
主世帯	51,986	132,662	2.55	主世帯	3,408	8,893	2.61
持ち家	38,065	107,820	2.83	持ち家	2,953	8,128	2.75
公営・都市再生機構・公社の借家	798	1,722	2.16	公営・都市再生機構・公社の借家	-	-	-
民営の借家	12,001	21,427	1.79	民営の借家	388	677	1.74
給与住宅	1,122	1,693	1.51	給与住宅	67	88	1.31
間借り	677	1,175	1.74	間借り	32	58	1.81
住宅以外に住む一般世帯	508	701	1.38	住宅以外に住む一般世帯	78	99	1.27
(再掲)				(大富地区)			
(焼津地区)				一般世帯 1)	7,956	21,238	2.67
一般世帯 1)	10,560	24,439	2.31	住宅に住む一般世帯	7,874	21,134	2.68
住宅に住む一般世帯	10,487	24,331	2.32	主世帯	7,770	20,951	2.70
主世帯	10,348	24,076	2.33	持ち家	6,281	18,283	2.91
持ち家	7,152	18,814	2.63	公営・都市再生機構・公社の借家	36	72	2.00
公営・都市再生機構・公社の借家	115	239	2.08	民営の借家	1,313	2,392	1.82
民営の借家	2,801	4,590	1.64	給与住宅	140	204	1.46
給与住宅	280	433	1.55	間借り	104	183	1.76
間借り	139	255	1.83	住宅以外に住む一般世帯	82	104	1.27
住宅以外に住む一般世帯	73	108	1.48				
(豊田地区)				(和田地区)			
一般世帯 1)	9,408	23,113	2.46	一般世帯 1)	5,962	14,928	2.50
住宅に住む一般世帯	9,350	23,010	2.46	住宅に住む一般世帯	5,883	14,830	2.52
主世帯	9,276	22,882	2.47	主世帯	5,799	14,697	2.53
持ち家	5,571	16,182	2.90	持ち家	4,262	11,937	2.80
公営・都市再生機構・公社の借家	95	225	2.37	公営・都市再生機構・公社の借家	398	784	1.97
民営の借家	3,417	6,161	1.80	民営の借家	998	1,812	1.82
給与住宅	193	314	1.63	給与住宅	141	164	1.16
間借り	74	128	1.73	間借り	84	133	1.58
住宅以外に住む一般世帯	58	103	1.78	住宅以外に住む一般世帯	79	98	1.24
(小川地区)				(大井川地区)			
一般世帯 1)	8,386	21,113	2.52	一般世帯 1)	7,381	20,657	2.80
住宅に住む一般世帯	8,328	21,024	2.52	住宅に住む一般世帯	7,301	20,557	2.82
主世帯	8,241	20,849	2.53	主世帯	7,144	20,314	2.84
持ち家	5,853	16,455	2.81	持ち家	5,993	18,021	3.01
公営・都市再生機構・公社の借家	82	217	2.65	公営・都市再生機構・公社の借家	72	185	2.57
民営の借家	2,218	4,018	1.81	民営の借家	866	1,777	2.05
給与住宅	88	159	1.81	給与住宅	213	331	1.55
間借り	87	175	2.01	間借り	157	243	1.55
住宅以外に住む一般世帯	58	89	1.53	住宅以外に住む一般世帯	80	100	1.25

1) 住居の種類・住宅の所有の関係「不詳」を含む。

(労働力状態)

第13表 労働力状態(8区分)、年齢(5歳階級)及び男女別15歳以上人口

区 分	総数 1)	労働力人口							非労働力人口			
		総数	就業者					完 全 失業者	総数	家事	通学	その他
			総数	主に 仕事	家事の ほか 仕事	通学の かたわ ら仕事	休業者					
総数	119,486	72,473	69,826	59,509	8,265	624	1,428	2,647	42,333	14,884	5,639	21,810
15～19歳	6,296	1,016	949	614	19	297	19	67	5,043	42	4,927	74
20～24歳	5,763	4,497	4,263	3,818	78	308	59	234	898	130	666	102
25～29歳	6,211	5,300	5,056	4,769	154	10	123	244	470	362	21	87
30～34歳	6,851	5,637	5,404	4,904	333	1	166	233	766	654	8	104
35～39歳	7,557	6,397	6,178	5,407	629	—	142	219	750	647	3	100
40～44歳	9,077	7,861	7,647	6,662	872	4	109	214	768	626	4	138
45～49歳	10,529	9,221	8,906	7,835	980	3	88	315	831	643	2	186
50～54歳	9,369	8,154	7,883	6,892	900	—	91	271	859	695	2	162
55～59歳	8,693	7,374	7,113	6,157	875	—	81	261	1,043	827	1	215
60～64歳	8,275	6,174	5,914	4,953	856	—	105	260	1,902	1,304	1	597
65～69歳	9,215	4,788	4,595	3,450	995	1	149	193	4,257	2,116	—	2,141
70～74歳	10,652	3,686	3,592	2,534	920	—	138	94	6,728	2,627	1	4,100
75～79歳	8,390	1,520	1,489	1,011	387	—	91	31	6,633	2,093	—	4,540
80～84歳	6,172	589	582	364	170	—	48	7	5,354	1,275	2	4,077
85歳以上	6,436	259	255	139	97	—	19	4	6,031	843	1	5,187
(再掲)												
15～64歳	78,621	61,631	59,313	52,011	5,696	623	983	2,318	13,330	5,930	5,635	1,765
65歳以上	40,865	10,842	10,513	7,498	2,569	1	445	329	29,003	8,954	4	20,045
75歳以上	20,998	2,368	2,326	1,514	654	—	158	42	18,018	4,211	3	13,804
男	58,008	39,828	38,134	36,365	767	290	712	1,694	15,532	1,668	2,932	10,932
15～19歳	3,311	546	504	355	11	131	7	42	2,641	14	2,580	47
20～24歳	2,941	2,325	2,203	2,011	20	151	21	122	413	13	333	67
25～29歳	3,180	2,854	2,717	2,677	9	6	25	137	71	12	11	48
30～34歳	3,501	3,150	3,005	2,965	17	—	23	145	84	13	3	68
35～39歳	3,741	3,429	3,296	3,242	17	—	37	133	75	14	1	60
40～44歳	4,632	4,264	4,134	4,067	15	—	52	130	113	21	2	90
45～49歳	5,452	5,001	4,787	4,714	23	1	49	214	152	31	1	120
50～54歳	4,725	4,366	4,209	4,128	27	—	54	157	151	48	1	102
55～59歳	4,349	3,967	3,799	3,722	31	—	46	168	203	69	—	134
60～64歳	4,159	3,530	3,343	3,218	56	—	69	187	503	118	—	385
65～69歳	4,373	2,755	2,601	2,345	152	1	103	154	1,509	256	—	1,253
70～74歳	4,976	2,172	2,097	1,792	204	—	101	75	2,684	352	—	2,332
75～79歳	3,928	965	943	754	117	—	72	22	2,858	377	—	2,481
80～84歳	2,630	349	344	266	40	—	38	5	2,178	202	—	1,976
85歳以上	2,110	155	152	109	28	—	15	3	1,897	128	—	1,769
(再掲)												
15～64歳	39,991	33,432	31,997	31,099	226	289	383	1,435	4,406	353	2,932	1,121
65歳以上	18,017	6,396	6,137	5,266	541	1	329	259	11,126	1,315	—	9,811
75歳以上	8,668	1,469	1,439	1,129	185	—	125	30	6,933	707	—	6,226

1) 総数は労働力の状態「不詳」を含む。

区 分	総数 1)	労働力人口							非労働力人口			
		総数	就業者					完 全 失業者	総数	家事	通学	その他
			総数	主に 仕事	家事の ほ か 仕 事	通学の かたわ ら仕事	休業者					
女	61,478	32,645	31,692	23,144	7,498	334	716	953	26,801	13,216	2,707	10,878
15～19歳	2,985	470	445	259	8	166	12	25	2,402	28	2,347	27
20～24歳	2,822	2,172	2,060	1,807	58	157	38	112	485	117	333	35
25～29歳	3,031	2,446	2,339	2,092	145	4	98	107	399	350	10	39
30～34歳	3,350	2,487	2,399	1,939	316	1	143	88	682	641	5	36
35～39歳	3,816	2,968	2,882	2,165	612	－	105	86	675	633	2	40
40～44歳	4,445	3,597	3,513	2,595	857	4	57	84	655	605	2	48
45～49歳	5,077	4,220	4,119	3,121	957	2	39	101	679	612	1	66
50～54歳	4,644	3,788	3,674	2,764	873	－	37	114	708	647	1	60
55～59歳	4,344	3,407	3,314	2,435	844	－	35	93	840	758	1	81
60～64歳	4,116	2,644	2,571	1,735	800	－	36	73	1,399	1,186	1	212
65～69歳	4,842	2,033	1,994	1,105	843	－	46	39	2,748	1,860	－	888
70～74歳	5,676	1,514	1,495	742	716	－	37	19	4,044	2,275	1	1,768
75～79歳	4,462	555	546	257	270	－	19	9	3,775	1,716	－	2,059
80～84歳	3,542	240	238	98	130	－	10	2	3,176	1,073	2	2,101
85歳以上	4,326	104	103	30	69	－	4	1	4,134	715	1	3,418
(再掲)												
15～64歳	38,630	28,199	27,316	20,912	5,470	334	600	883	8,924	5,577	2,703	644
65歳以上	22,848	4,446	4,376	2,232	2,028	－	116	70	17,877	7,639	4	10,234
75歳以上	12,330	899	887	385	469	－	33	12	11,085	3,504	3	7,578

1) 総数は労働力の状態「不詳」を含む。

(産業・従業上の地位)

第14表 産業(大分類)、従業上の地位(8区分)、男女別15歳以上就業者数

産業区分	総数 1)	雇用者				役員	雇人の ある業主	雇人の ない業主	家族 従業者	家庭 内職者
		総数	正規の 職員・ 従業員	派遣 社員	パート・ アルバイト・ その他					
総数	69,826	58,036	37,244	2,669	18,123	3,482	1,306	4,113	1,785	195
A 農業, 林業	1,483	484	147	6	331	43	84	513	353	-
うち農業	1,471	475	139	6	330	42	83	512	353	-
B 漁業	434	327	273	2	52	30	24	26	21	-
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	12	10	7	-	3	-	-	2	-	-
D 建設業	5,011	3,099	2,686	41	372	663	220	760	227	-
E 製造業	19,903	18,097	12,356	1,652	4,089	927	137	262	196	153
F 電気・ガス・熱供給・水道業	264	258	234	6	18	3	-	1	-	-
G 情報通信業	967	834	700	51	83	58	4	65	4	-
H 運輸業, 郵便業	4,653	4,354	3,154	190	1,010	173	11	79	8	-
I 卸売業, 小売業	10,423	8,665	4,325	150	4,190	725	207	473	316	-
J 金融業, 保険業	1,398	1,291	1,088	28	175	53	6	35	10	-
K 不動産業, 物品賃貸業	920	627	410	17	200	134	16	114	24	-
L 学術研究, 専門・技術サービス業	1,609	1,072	800	36	236	110	90	250	84	-
M 宿泊業, 飲食サービス業	3,213	2,437	721	23	1,693	98	175	276	210	-
N 生活関連サービス業, 娯楽業	2,261	1,474	729	21	724	93	132	399	151	3
O 教育, 学習支援業	2,494	2,197	1,443	30	724	35	39	200	14	-
P 医療, 福祉	7,422	6,913	4,272	140	2,501	117	112	147	87	-
Q 複合サービス事業	567	553	436	6	111	11	-	-	-	-
R サービス業 (他に分類されないもの)	3,495	2,740	1,548	137	1,055	200	41	401	47	39
S 公務 (他に分類されるものを除く)	1,960	1,960	1,641	20	299	-	-	-	-	-
T 分類不能の産業	1,337	644	274	113	257	9	8	110	33	-
(再掲) 第1次産業	1,917	811	420	8	383	73	108	539	374	-
(再掲) 第2次産業	24,926	21,206	15,049	1,693	4,464	1,590	357	1,024	423	153
(再掲) 第3次産業	41,646	35,375	21,501	855	13,019	1,810	833	2,440	955	42
男	38,134	30,511	24,788	1,169	4,554	2,644	1,058	3,003	340	27
A 農業, 林業	827	184	108	4	72	32	81	459	66	-
うち農業	817	177	102	4	71	31	80	458	66	-
B 漁業	369	282	240	2	40	24	24	26	7	-
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	10	8	5	-	3	-	-	2	-	-
D 建設業	4,077	2,476	2,233	23	220	532	217	755	58	-
E 製造業	12,540	11,304	9,199	791	1,314	734	121	217	52	23
F 電気・ガス・熱供給・水道業	210	205	196	2	7	2	-	1	-	-
G 情報通信業	700	607	554	26	27	48	4	41	-	-
H 運輸業, 郵便業	3,444	3,206	2,715	87	404	132	10	69	2	-
I 卸売業, 小売業	4,713	3,626	2,805	46	775	531	159	316	62	-
J 金融業, 保険業	581	507	473	4	30	44	4	21	4	-
K 不動産業, 物品賃貸業	551	358	264	11	83	92	13	82	4	-
L 学術研究, 専門・技術サービス業	954	598	538	14	46	83	72	191	9	-
M 宿泊業, 飲食サービス業	1,088	698	413	5	280	61	133	167	23	-
N 生活関連サービス業, 娯楽業	821	489	354	11	124	61	77	164	27	-
O 教育, 学習支援業	987	890	703	12	175	24	11	54	2	-
P 医療, 福祉	1,706	1,444	1,095	16	333	61	89	96	7	-
Q 複合サービス事業	362	351	298	2	51	10	-	-	-	-
R サービス業 (他に分類されないもの)	2,088	1,572	1,108	58	406	167	38	274	13	4
S 公務 (他に分類されるものを除く)	1,377	1,377	1,299	5	73	-	-	-	-	-
T 分類不能の産業	729	329	188	50	91	6	5	68	4	-
(再掲) 第1次産業	1,196	466	348	6	112	56	105	485	73	-
(再掲) 第2次産業	16,627	13,788	11,437	814	1,537	1,266	338	974	110	23
(再掲) 第3次産業	19,582	15,928	12,815	299	2,814	1,316	610	1,476	153	4

1) 従業上の地位「不詳」を含む。

産業区分	総数 1)	雇用者				役員	雇人の ある業主	雇人の ない業主	家族 従業者	家庭 内職者
		総数	正規の 職員・ 従業員	派遣 社員	パート・ アルバイト・ その他					
女	31,692	27,525	12,456	1,500	13,569	838	248	1,110	1,445	168
A 農業, 林業	656	300	39	2	259	11	3	54	287	-
うち農業	654	298	37	2	259	11	3	54	287	-
B 漁業	65	45	33	-	12	6	-	-	14	-
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	934	623	453	18	152	131	3	5	169	-
E 製造業	7,363	6,793	3,157	861	2,775	193	16	45	144	130
F 電気・ガス・熱供給・水道業	54	53	38	4	11	1	-	-	-	-
G 情報通信業	267	227	146	25	56	10	-	24	4	-
H 運輸業, 郵便業	1,209	1,148	439	103	606	41	1	10	6	-
I 卸売業, 小売業	5,710	5,039	1,520	104	3,415	194	48	157	254	-
J 金融業, 保険業	817	784	615	24	145	9	2	14	6	-
K 不動産業, 物品賃貸業	369	269	146	6	117	42	3	32	20	-
L 学術研究, 専門・技術サービス業	655	474	262	22	190	27	18	59	75	-
M 宿泊業, 飲食サービス業	2,125	1,739	308	18	1,413	37	42	109	187	-
N 生活関連サービス業, 娯楽業	1,440	985	375	10	600	32	55	235	124	3
O 教育, 学習支援業	1,507	1,307	740	18	549	11	28	146	12	-
P 医療, 福祉	5,716	5,469	3,177	124	2,168	56	23	51	80	-
Q 複合サービス事業	205	202	138	4	60	1	-	-	-	-
R サービス業（他に分類されないもの）	1,407	1,168	440	79	649	33	3	127	34	35
S 公務（他に分類されるものを除く）	583	583	342	15	226	-	-	-	-	-
T 分類不能の産業	608	315	86	63	166	3	3	42	29	-
（再掲）第1次産業	721	345	72	2	271	17	3	54	301	-
（再掲）第2次産業	8,299	7,418	3,612	879	2,927	324	19	50	313	130
（再掲）第3次産業	22,064	19,447	8,686	556	10,205	494	223	964	802	38

(5年前の常住地)

第15表 現住地又は5年前の常住地による年齢(5歳階級), 男女別人口

区 分	現住地による人口						5年前の常住地による人口			(再掲) 転入	(再掲) 転出
	総数 1)	現住所	焼津 市内	県内他 市区町	他県	国外	総数	県内他 市区町	他県		
総数 2)	136,845	110,140	12,872	7,353	3,614	1,668	133,279	6,332	3,935	12,635	10,267
0～4歳	4,644	3,323	795	347	147	27	4,459	257	84	521	341
5～9歳	5,578	3,721	1,173	427	178	66	5,380	348	138	671	486
10～14歳	6,349	5,366	686	154	92	42	6,275	131	92	288	223
15～19歳	6,296	5,424	476	226	90	72	6,587	243	444	388	687
20～24歳	5,763	3,766	601	535	374	467	5,907	512	1,028	1,376	1,540
25～29歳	6,211	3,070	1,014	988	722	395	5,411	886	441	2,105	1,327
30～34歳	6,851	3,429	1,394	1,212	511	263	6,223	1,004	396	1,986	1,400
35～39歳	7,557	4,755	1,456	861	332	132	7,246	730	305	1,325	1,035
40～44歳	9,077	6,997	1,103	599	288	71	8,820	467	253	958	720
45～49歳	10,529	8,934	800	469	258	46	10,346	400	212	773	612
50～54歳	9,369	8,263	550	313	193	32	9,255	268	174	538	442
55～59歳	8,693	7,848	468	216	126	21	8,591	174	101	363	275
60～64歳	8,275	7,580	381	196	88	16	8,218	187	70	300	257
65～69歳	9,215	8,628	320	158	83	8	9,164	158	58	249	216
70～74歳	10,652	10,099	316	164	51	6	10,612	146	51	221	197
75～79歳	8,390	7,946	287	102	30	3	8,376	111	32	135	143
80～84歳	6,172	5,678	315	124	21	1	6,129	114	22	146	136
85歳以上	6,436	5,313	737	262	30	-	6,280	196	34	292	230
(再掲) 5歳以上	131,413	106,817	12,077	7,006	3,467	1,641	128,820	6,075	3,851	12,114	9,926
男 2)	66,952	53,740	6,102	3,657	2,082	794	65,098	3,096	2,160	6,533	5,256
0～4歳	2,377	1,726	388	177	71	12	2,286	137	35	260	172
5～9歳	2,869	1,892	620	224	89	35	2,755	173	70	348	243
10～14歳	3,300	2,804	351	71	45	21	3,274	68	51	137	119
15～19歳	3,311	2,837	254	131	54	30	3,495	144	260	215	404
20～24歳	2,941	1,921	297	277	221	213	3,002	252	532	711	784
25～29歳	3,180	1,614	480	451	429	195	2,718	397	227	1,075	624
30～34歳	3,501	1,822	647	599	280	129	3,160	489	202	1,008	691
35～39歳	3,741	2,335	698	457	174	64	3,574	370	171	695	541
40～44歳	4,632	3,517	583	331	164	29	4,485	243	142	524	385
45～49歳	5,452	4,605	408	230	175	20	5,368	219	136	425	355
50～54歳	4,725	4,152	261	160	129	14	4,667	130	124	303	254
55～59歳	4,349	3,917	216	114	81	12	4,291	88	70	207	158
60～64歳	4,159	3,786	184	109	61	11	4,103	87	46	181	133
65～69歳	4,373	4,064	165	83	50	3	4,345	82	34	136	116
70～74歳	4,976	4,697	160	77	29	4	4,953	70	26	110	96
75～79歳	3,928	3,739	117	53	11	2	3,914	47	11	66	58
80～84歳	2,630	2,466	106	42	7	-	2,625	45	8	49	53
85歳以上	2,110	1,846	167	71	12	-	2,083	55	15	83	70
(再掲) 5歳以上	64,177	52,014	5,714	3,480	2,011	782	62,812	2,959	2,125	6,273	5,084

1) 総数は5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を含む。

2) 年齢「不詳」を含む。

3) 5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所による。

区 分	現住地による人口						5年前の常住地による人口			(再掲) 転入	(再掲) 転出
	総数 1)	現住所	焼津 市内	県内他 市区町	他県	国外	総数	県内他 市区町	他県		
女 2)	69,893	56,400	6,770	3,696	1,532	874	68,181	3,236	1,775	6,102	5,011
0～4歳	2,267	1,597	407	170	76	15	2,173	120	49	261	169
5～9歳	2,709	1,829	553	203	89	31	2,625	175	68	323	243
10～14歳	3,049	2,562	335	83	47	21	3,001	63	41	151	104
15～19歳	2,985	2,587	222	95	36	42	3,092	99	184	173	283
20～24歳	2,822	1,845	304	258	153	254	2,905	260	496	665	756
25～29歳	3,031	1,456	534	537	293	200	2,693	489	214	1,030	703
30～34歳	3,350	1,607	747	613	231	134	3,063	515	194	978	709
35～39歳	3,816	2,420	758	404	158	68	3,672	360	134	630	494
40～44歳	4,445	3,480	520	268	124	42	4,335	224	111	434	335
45～49歳	5,077	4,329	392	239	83	26	4,978	181	76	348	257
50～54歳	4,644	4,111	289	153	64	18	4,588	138	50	235	188
55～59歳	4,344	3,931	252	102	45	9	4,300	86	31	156	117
60～64歳	4,116	3,794	197	87	27	5	4,115	100	24	119	124
65～69歳	4,842	4,564	155	75	33	5	4,819	76	24	113	100
70～74歳	5,676	5,402	156	87	22	2	5,659	76	25	111	101
75～79歳	4,462	4,207	170	49	19	1	4,462	64	21	69	85
80～84歳	3,542	3,212	209	82	14	1	3,504	69	14	97	83
85歳以上	4,326	3,467	570	191	18	-	4,197	141	19	209	160
(再掲) 5歳以上	67,236	54,803	6,363	3,526	1,456	859	66,008	3,116	1,726	5,841	4,842

1) 総数は5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を含む。

2) 年齢「不詳」を含む。

3) 5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所による。

第16表 現住市区町村による5年前の常住市区町村，男女別人口（転入）－ 市区町

現住市区町村による 5年前の常住市区町村	総 数	男	女	(再掲) 5歳以上人口
常住者 1)	136,845	66,952	69,893	131,413
現住所	110,140	53,740	56,400	106,817
焼津市内	12,872	6,102	6,770	12,077
転入	12,635	6,533	6,102	12,114
県内他市区町から	7,353	3,657	3,696	7,006
静岡市	2,231	1,084	1,147	2,095
静岡市葵区	677	311	366	633
静岡市駿河区	1,077	547	530	1,008
静岡市清水区	477	226	251	454
浜松市	348	196	152	330
沼津市	121	73	48	117
熱海市	13	8	5	13
三島市	36	22	14	36
富士宮市	82	35	47	82
伊東市	31	19	12	30
島田市	682	336	346	659
富士市	181	92	89	176
磐田市	126	62	64	117
掛川市	126	68	58	122
藤枝市	2,341	1,123	1,218	2,246
御殿場市	38	23	15	38
袋井市	56	33	23	53
下田市	14	12	2	14
裾野市	30	18	12	30
湖西市	12	10	2	12
伊豆市	11	7	4	10
御前崎市	67	36	31	64
菊川市	56	29	27	51
伊豆の国市	23	12	11	22
牧之原市	271	126	145	263
東伊豆町	－	－	－	－
河津町	2	2	－	2
南伊豆町	4	2	2	4
松崎町	9	4	5	8
西伊豆町	4	2	2	4
函南町	26	13	13	22
清水町	12	8	4	11
長泉町	20	8	12	19
小山町	9	6	3	9
吉田町	339	172	167	315
川根本町	23	11	12	23
森町	9	5	4	9
他県から	3,614	2,082	1,532	3,467
東京都	605	350	255	576
神奈川県	462	269	193	437
山梨県	76	37	39	74
愛知県	506	285	221	494
その他	1,965	1,141	824	1,886
国外から	1,668	794	874	1,641

1) 5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を含む。

2) 5歳未満については，出生後にふだん住んでいた場所による。

第17表 5年前の常住市区町村による現住市区町村，男女別人口（転出）－ 市区町

5年前の常住市区町村による 現住市区町村	総 数	男	女	(再掲) 5歳以上人口
5年前の常住者	133,279	65,098	68,181	128,820
現住所	110,140	53,740	56,400	106,817
焼津市内	12,872	6,102	6,770	12,077
転出	10,267	5,256	5,011	9,926
県内他市区町へ	6,332	3,096	3,236	6,075
静岡市	1,783	835	948	1,741
静岡市葵区	621	281	340	604
静岡市駿河区	822	383	439	808
静岡市清水区	340	171	169	329
浜松市	407	227	180	396
沼津市	86	44	42	85
熱海市	26	14	12	26
三島市	50	21	29	47
富士宮市	44	22	22	44
伊東市	25	15	10	23
島田市	595	288	307	566
富士市	139	68	71	137
磐田市	91	49	42	85
掛川市	139	57	82	136
藤枝市	2,112	1,021	1,091	1,991
御殿場市	28	21	7	27
袋井市	90	49	41	85
下田市	16	8	8	16
裾野市	19	11	8	19
湖西市	12	8	4	12
伊豆市	9	4	5	9
御前崎市	34	18	16	32
菊川市	84	43	41	79
伊豆の国市	19	8	11	18
牧之原市	136	68	68	130
東伊豆町	2	1	1	2
河津町	1	－	1	1
松崎町	3	2	1	3
西伊豆町	2	2	－	2
函南町	9	2	7	9
清水町	25	11	14	24
長泉町	42	23	19	39
小山町	1	1	－	1
吉田町	287	147	140	276
川根本町	11	5	6	9
森町	5	3	2	5
他県へ	3,935	2,160	1,775	3,851
東京都	778	374	404	765
神奈川県	538	278	260	527
山梨県	79	42	37	78
愛知県	601	334	267	592
その他	1,939	1,132	807	1,889

1) 5歳未満については，出生後にふだん住んでいた場所による。

(従業地・通学地と常住地)

第18表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び
15歳以上通学者数 (15歳未満通学者を含む通学者－特掲)

常住地による 従業・通学市区町村	総 数	就業者	通学者	(別掲) 15歳未満通学者を 含む通学者
当地に常住する就業者・通学者 1)	75,465	69,826	5,639	15,745
焼津市で従業・通学	43,068	41,097	1,971	11,154
自宅	5,933	5,933	－	－
自宅外	37,135	35,164	1,971	11,154
他市区町村で従業・通学 2)	31,394	27,811	3,583	3,960
県内	30,284	26,966	3,318	3,691
静岡市	10,685	9,208	1,477	1,659
静岡市葵区	4,975	4,127	848	943
静岡市駿河区	4,144	3,753	391	404
静岡市清水区	1,566	1,328	238	312
浜松市	418	314	104	105
沼津市	123	103	20	20
熱海市	7	7	－	－
三島市	63	34	29	29
富士宮市	30	28	2	2
伊東市	3	3	－	－
島田市	2,872	2,467	405	460
富士市	186	171	15	15
磐田市	156	135	21	21
掛川市	568	559	9	9
藤枝市	10,673	9,617	1,056	1,170
御殿場市	19	19	－	－
袋井市	165	125	40	40
下田市	8	6	2	2
裾野市	17	17	－	－
湖西市	8	8	－	－
伊豆市	2	2	－	－
御前崎市	154	154	－	－
菊川市	217	168	49	56
伊豆の国市	6	6	－	－
牧之原市	1,398	1,331	67	69
東伊豆町	1	1	－	－
西伊豆町	1	1	－	－
河津町	1	1	－	－
南伊豆町	－	－	－	－
函南町	2	2	－	－
清水町	8	8	－	－
長泉町	12	11	1	1
小山町	－	－	－	－
吉田町	2,450	2,430	20	32
川根本町	19	18	1	1
森町	12	12	－	－
他県	749	510	239	240
東京都	286	183	102	103
神奈川県	116	67	49	49
山梨県	11	4	7	7
愛知県	178	136	42	42
その他	159	120	39	39

1) 従業地・通学地「不詳」を含む。

2) 他市区町村に従業・通学で従業地・通学地「不詳」を含む。

第19表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び
15歳以上通学者数 (15歳未満通学者を含む通学者－特掲)

従業地・通学地による 常住市区町村	総 数	就業者	通学者	(別掲) 15歳未満通学者を 含む通学者
当地で従業・通学する者 1)	67,667	64,003	3,664	13,405
焼津市に常住	43,068	41,097	1,971	11,154
自宅	5,933	5,933	－	－
自宅外	37,135	35,164	1,971	11,154
他市区町村に常住	23,235	21,653	1,582	1,591
県内	22,857	21,285	1,572	1,581
静岡市	5,137	4,918	219	220
静岡市葵区	1,697	1,622	75	75
静岡市駿河区	2,628	2,541	87	87
静岡市清水区	812	755	57	58
浜松市	171	144	27	27
沼津市	46	30	16	16
熱海市	2	1	1	1
三島市	23	17	6	6
富士宮市	37	25	12	12
伊東市	8	6	2	2
島田市	2,947	2,706	241	243
富士市	123	79	44	44
磐田市	65	49	16	16
掛川市	157	142	15	15
藤枝市	11,368	10,696	672	675
御殿場市	5	3	2	2
袋井市	74	56	18	18
下田市	4	3	1	1
裾野市	5	3	2	2
湖西市	7	3	4	4
伊豆市	2	1	1	1
御前崎市	127	114	13	13
菊川市	121	106	15	15
伊豆の国市	5	3	2	2
牧之原市	796	698	98	99
南伊豆町	2	1	1	1
函南町	9	8	1	1
清水町	6	5	1	1
長泉町	12	8	4	4
小山町	1	－	1	1
吉田町	1,562	1,428	134	136
川根本町	29	28	1	1
森町	6	4	2	2
他県	378	368	10	10
東京都	48	46	2	2
神奈川県	61	60	1	1
山梨県	7	3	4	4
愛知県	44	44	－	－
その他	218	215	3	3

1) 従業地・通学地「不詳」で当地に常住している者を含む。

参 考 資 料

10 教育

現在 学校に在学しているかどうかについて記入したうえで矢印に従って記入してください

在学中の人はその学校について 卒業の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の卒業学校)について記入してください

専修学校(専門学校など)・各種学校に在学中又は卒業の人は「調査票の記入のしかた」の8ページを参照して記入してください

9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか

仕事とは収入を伴う仕事をいい自家営業(農業や店の仕事など)の手伝いや内職・パートタイム・アルバイトも含めます

通学には 予備校・専門学校などに通っている場合も含めます

幼稚園又は保育所などに通っている場合は その他に記入してください

1	2	3	4
在学中 卒業	在学中 卒業	在学中 卒業	在学中 卒業
小学校 ☐ 幼稚園 ☐	小学校 ☐ 幼稚園 ☐	小学校 ☐ 幼稚園 ☐	小学校 ☐ 幼稚園 ☐
中学校 ☐ 高等・中等 ☐	中学校 ☐ 高等・中等 ☐	中学校 ☐ 高等・中等 ☐	中学校 ☐ 高等・中等 ☐
短大・高等 ☐ 専修・専門学校 ☐	短大・高等 ☐ 専修・専門学校 ☐	短大・高等 ☐ 専修・専門学校 ☐	短大・高等 ☐ 専修・専門学校 ☐
大学 ☐ 大学院 ☐	大学 ☐ 大学院 ☐	大学 ☐ 大学院 ☐	大学 ☐ 大学院 ☐
乳児・その他 ☐	乳児・その他 ☐	乳児・その他 ☐	乳児・その他 ☐

主に仕事	家事などのほか仕事	通学のかたわら仕事	少しも仕事をしなかった人
仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐
仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐
仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐
仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐	仕事 ☐ 家事 ☐ 通学 ☐

就業者・通学者について (11欄で仕事を休んでいたに記入した人は12~16欄に記入してください)

12 従業地又は通学地

仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください

同じ市内の他の区に通学・通学している場合は 他の区・市町村に記入してください

他の区・市町村の場合は 都道府県・市区町村名も書いてください (東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで)

自宅(を含む)	同じ区・市町村	他の区・市町村
自宅(を含む) ☐	同じ区・市町村 ☐	他の区・市町村 ☐
自宅(を含む) ☐	同じ区・市町村 ☐	他の区・市町村 ☐
自宅(を含む) ☐	同じ区・市町村 ☐	他の区・市町村 ☐
自宅(を含む) ☐	同じ区・市町村 ☐	他の区・市町村 ☐

13 従業地又は通学地までの利用交通手段

二つ以上の交通手段を利用している場合は 該当するものすべてに記入してください

徒歩のみ	鉄道	乗合バス	自家用車	自転車	その他
徒歩のみ ☐	鉄道 ☐	乗合バス ☐	自家用車 ☐	自転車 ☐	その他 ☐
徒歩のみ ☐	鉄道 ☐	乗合バス ☐	自家用車 ☐	自転車 ☐	その他 ☐
徒歩のみ ☐	鉄道 ☐	乗合バス ☐	自家用車 ☐	自転車 ☐	その他 ☐
徒歩のみ ☐	鉄道 ☐	乗合バス ☐	自家用車 ☐	自転車 ☐	その他 ☐

14 勤めか 自営かの別

労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます

パート・アルバイト・その他に契約社員 嘱託なども含まれます

自営業主とは 個人で事業を経営している人(農家などを含む)や自営業の人をいいます

雇われている人	雇われている人	雇われている人	雇われている人
雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐
雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐
雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐
雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐	雇われている人 ☐

15 勤め先・業主などの名前及び事業の内容

仕事をしている事業所(支店・営業所・工場・商店などの名称)を記入してください

勤め先・業主などの名前を記入してください

労働者派遣事業所の派遣社員は 派遣先(事業主)の事業について書いてください

勤め先・業主などの名前	勤め先・業主などの名前	勤め先・業主などの名前	勤め先・業主などの名前
勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐
勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐
勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐
勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐	勤め先・業主などの名前 ☐

16 本人の仕事の内容

本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください

本人の仕事の内容	本人の仕事の内容	本人の仕事の内容	本人の仕事の内容
本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐
本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐
本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐
本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐	本人の仕事の内容 ☐

この調査票は 機械にかけますので 汚さないでください

ご記入ありがとうございました

令和 2 年 国 勢 調 査 報 告 書

令和 5 年 6 月 発行

編集・発行 焼津市総務部総務課庶務統計担当

〒425－8502

焼 津 市 本 町 2 丁 目 16 － 32

電話 054－626－2154